# SR-IMAGE

(SR-Solution シリーズ)

# 操作マニュアル

Ver. 1. 5. 4



改訂履歴

版数	日付	変更箇所	内容	
1. 0. 0	2022/02/03	初版	新規発行	
1. 0. 0	2022/02/17	4	版数変更無 メール送信機能の各受信データ説明修正	
1. 0. 1	2022/06/08	1. 2	LoRa 画像転送方式対応追加による追記	
		1. 3	Gateway 直結方式と LoRa 画像転送方式の対応機能比較	
		2. 5	LoRa 画像転送方式の最新取得説明追記	
		2. 8	LoRa 画像転送方式の最新取得説明追記	
		2. 12	画像取得 URL 説明追記	
1. 2. 0	2022/12/26	全体	電源 ON 通知機能の追加	
		2. 7	カメラ遠隔直接アクセス機能追加	
		2. 12	カメラ遠隔直接アクセス設定追加	
		2. 16	ユニット状態一覧画面説明追加	
		2. 17	メール送信履歴画面説明追加	
1. 2. 1	2023/02/22	5. 3	⑧コマンド間違え訂正	
1. 2. 2	2023/08/23	1. 4	デジタル入力状態に応じたデジタル出力制御連携 追加	
1. 3. 0	2024/03/04	全体	SR-IMAGE 画面刷新に伴い全面改訂	
1. 4. 0	2024/05/13	全体	ダッシュボードの追加と全体的な図の差し替え	
1. 4. 0	2024/06/12	2. 4	集中監視画面のレイアウト変更	
1. 5. 0	2024/10/23	全体	API アクセスコードの設定をセンサーとカメラに追加	
		2. 7	センサーとカメラの取得時間を分ける設定追加	
		2. 9	メール設定、MW 設定追加	
		2. 10	センサー設定、メール設定追加	
		2. 19	アップロード設定追加	
1. 5. 1	2024/11/22	(別ファイルに移行)	Salta 画面追加	
1. 5. 2	2024/12/12	2. 6	GW 設定画面で簡易設定追加	
		2. 13	パスワード変更画面	
1. 5. 3	2025/04/02	2. 3	お知らせ追加	
		2. 10	閾値を複数設定できるように修正	
		1. 3	連携 BLE デバイスに Salta 追加	
		2. 1	一般公開用 URL について	
1. 5. 4	2025/04/04	4	オプション機能追加(二要素認証、断面図イメージ表示、アナ	
			ログメータ表示)	

## 目次

第	1 章	፪ SR−IMAGE 概要	8
1	. 1.	SR-IMAGE とは	9
1	. 2.	システム構成	11
1	. 3.	SpreadRouter シリーズ製品特徴と連携可能機器について	13
1	. 4.	デジタル入力状態に応じたデジタル出力制御連携	18
1	. 5.	API 連携機能	22
第	2 章	፪ SR-IMAGE 画面説明	23
2	2. 1.	SR-IMAGEのWeb画面構成	24
2	2. 2.	. ログイン画面	28
2	2. 3.	. お知らせ	29
2	2. 4.	ダッシュボード	31
	タ	<sup>ば</sup> ッシュボード	31
	<b>२</b>	<i>τ</i> ップ	32
	詯	羊細表示	33
	彭	2置一覧	34
2	. 5.	. 集中監視	35
	集	[中監視画面	35
	画	回像表示	36
	ク	ブラフ表示	36
	ク	ブラフ詳細画面	36
	集	[4] 中監視設定	37
	集	€中監視設定−カメラ/ユニット/センサー選択	38
	ナ	コメラ選択画面	38
	ב	1ニット選択画面	38
	ナ	コメラ選択時のセンサー選択画面	39
	セ	zンサー(1~8)選択画面	40
2	. 6.	. カメラ画像画面	42
	ナ	コメラ画像画面	42
	画	回像表示	42
	画	画像の履歴表示	43
	ク	ブラフ詳細画面	44
2	2. 7.	. センサーデータ画面	45
	セ	zンサーデータ画面	45
	L	ユニットの過去データ閲覧画面	46
2	. 8.	. LTE-GW 画面	48
	LT	TE-GW の追加	48

	LTE-GW 編集	. 50
2.	.9. 衛星 GW 画面	. 53
	衛星 GW の追加	. 53
	衛星 GW 編集	. 55
2.	. 10. ユニット画面	. 57
	ユニットの追加	. 57
	ユニット編集	. 59
	センサー設定編集	. 60
	閾値設定	. 62
	メール設定	. 65
	MW 設定	. 67
2.	. 11. カメラ設定画面	. 68
	カメラの追加	. 68
	カメラ編集	. 70
	センサー設定	. 73
	メール設定	. 75
2.	. 12. メール履歴画面	. 76
	メール履歴画面	. 76
2.	. 13. CSV 出力画面	. 80
	CSV 出力対象選択画面	. 81
	CSV 出力項目選択とダウンロード	. 82
2.	. 14. zip 出力画面	. 86
	ZIP 出力(jpg 画像ファイル)出力対象選択画面	. 87
2.	. 15. 表示設定画面	. 88
	センサー項目の表示設定	. 89
	対象センサーの表示設定	. 89
	カメラ画像の表示設定	. 90
	対象カメラの表示設定	. 90
2.	. 16. 管理者メニュー グループ管理画面	. 91
	グループ管理画面	. 91
	グループの追加	. 92
	グループ管理	. 93
	グループ管理 編集	. 94
	グループユーザー管理	. 95
	グループユニット管理	. 96
	グループカメラ管理	. 97
2.	. 17. 管理者メニュー ユーザー管理画面	. 98
	ユーザー管理画面	. 98

	ユーザーの追加	99
	ユーザー管理	99
	ユーザー管理編集	. 100
	パスワード変更	. 100
2.	. 18. 管理者メニュー メール送信画面	. 101
	メール送信編集画面	. 101
	メール送信テスト	. 102
2.	. 19. 管理者メニュー 設定入出力画面	. 103
	設定入出力画面	. 103
	設定ファイルインポート(設定入力)	. 104
	LTE-GW の設定項目	. 104
	衛星 GW の設定項目	. 105
	ユニットの設定項目	. 106
	センサーの設定項目	. 108
	カメラの設定項目	. 108
	閾値	. 109
	設定値のクリア	. 109
	設定ファイル出力(ダウンロード)	. 110
2.	. 20. 管理者メニュー アップロード設定画面	. 111
	センサー設定	. 111
	センサー履歴	. 113
	画像設定	. 114
	画像履歴	. 116
第3	3 章 メール送信機能	. 117
3.	.1. メール送信機能概要	. 118
3.	. 2.   無通信状態メール	. 120
3.	. 3.   電源 ON 通知メール	. 122
3.	. 4.   一定時間信号変化無し状態メール	. 124
3.	. 5. アナログ閾値監視メール	. 126
3.	. 6.   CI 電流閾値監視メール	. 128
3.	./. デジタル変化監視メール	. 130
第 4	↓ 章 オブション機能	. 132
4.	.1. オブション機能とは	. 133
4.	. 2. 2 安东認証	134
4.	. 3. 断囬凶1 メーン表示	1.40
4.	.4. アノロクターダ衣示	140
	Salla (滅奋'豆蛺 (ツルーノ共有の)設定/	140
	版	. 14/

a 表示設定(ユーザー固有の設定)
-------------------

はじめに

## はじめに

このたびは SR-Solution シリーズ「SR-IMAGE」サービスをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。 本書には、SR-IMAGE を使用していただくための重要な情報が記載されています。ご使用の前に本書をよくお読みになり、 正しくお使いいただけますようお願い致します。

また、本書は SR-IMAGE の使用中、いつでも参照できるように大切に保管してください。

#### ◆ ご注意

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断で転用、転載しないようお願いいたします。
- 2. 本書の内容および製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書の作成にあたっては万全を期しておりますが、本書の内容の誤りや省略に対して、また本書、SR-IMAGE を 適用した結果生じた間接損害を含め、いかなる損害についても責任を負いかねますのでご了承ください。
- SR-IMAGE にて提供されるソフトウェアおよび、SR-IMAGE 用として弊社より提供される更新用ソフトウェアを、 SR-IMAGE 利用以外の方法で使用することは一切許可しておりません。
- 5. SR-IMAGE のバージョンによって全ての仕様が搭載されているわけではありませんので、ご注意願います。
- 6. センサー状態を検出する SpreadRouter シリーズは 920MHz を利用した LoRa にて通信を行っており、これらの無線は到達保障がありません。電波状況や無線混線によってデータが揃わない場合、また親局側の Gateway が再起動等を行っている間はセンサーデータが取得できない場合がございます。(衛星通信を利用したオーブコムジャパン株式会社製 ST-6100 についても同様となります)
- 7. 画像は一部開発中の為、SR-IMAGE 製品版と異なる場合がございます。

#### ◆ 商標について

- SpreadRouter はエヌエスティ・グローバリスト株式会社の登録商標です。
- その他文中の商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。



SR-IMAGE 概要

#### 1.1. SR-IMAGE とは

第1章 SR-IMAGEの概要

### 1.1. SR-IMAGE とは

#### ◆ 本書の用語について

SR-IMAGE とは、SR-Solution シリーズのひとつで静止画像とセンサーデータの可視化サービスとして「SR-IMAGE」 を提供しています。以降本書では、SR-IMAGE のことを「IMAGE」と表記します。 IMAGE はクラウド上(またはオンプレ上)で動作するアプリケーションです。弊社製品の SpreadRouter シリー ズと組み合わせる事で、画像とセンサーデータの蓄積や監視機能、データ出力機能を提供します。

#### 弊社製品について

本書では「SpreadRouter-LTE」を、「GW」または「Gateway、ゲートウェイ」と記載します。

- 本書では「SpreadRouter-MW」を「MW」と記載します。
- 本書では「SpreadRouter-A(デジタル・アナログモデル)」を「A デジタル」、「A アナログ」と記載します。
- 本書では「SpreadRouter-TW」を「TW」と記載します。
- 本書では「オーブコムジャパン製 ST-6100」を「衛星 GW」と記載します。

本著ではAデジタル・Aアナログ・MW・拡張ユニット(外部シリアル機器、BLEデバイス)をセンサー検出機器 としての呼び名として「ユニット」と記載します。

#### ◆ クラウドサービスタイプ、オンプレミスタイプでの提供

IMAGE はご利用ユーザーの利用環境に合わせ、クラウドサービス(以降クラウド版)による提供か、お客様サー バへ構築するオンプレミス(以降オンプレ版)による提供に対応しています。本書の説明は主にクラウド版を元 に記載していますが、基本的な IMAGE 操作方法は、クラウド版オンプレ版共に同じ方法になります。

#### ◆ SR-IMAGE の特徴

IMAGE はクラウド(またはオンプレ)上で動作するアプリケーションで、弊社製品の SpreadRouter-LTE、 SpreadRouter-A(デジタル・アナログモデル)、SpreadRouter-MW、SpreadRouter-TW を組み合わせる事で、場に設置 されたカメラの画像と様々なセンサー情報を IMAGE でデータの蓄積を行い、受信の閾値監視によるアラートメール 通知、蓄積したセンサーデータのグラフ表示による可視化、外部連携用の CSV データ出力機能を有しています。 SpreadRouter-A でバッテリ運用を想定した場合、バッテリの劣化計測が可能なオプション製品も用意しており、バ ッテリ劣化状態も IMAGE へ連携することができます。

また、上記製品以外にも外部シリアル接続機器や BLE デバイス(本書では外部シリアル機器と BLE デバイスを拡張 ユニットと記載)のデータも対応可能な構成で実現しています。

- 画像データ蓄積機能
- センサーデータ蓄積機能
- センサーデータ値監視機能
- アラートメール通知機能
- センサーデータグラフ表示機能
- 蓄積データ出力機能

1.2. システム構成



全体のシステム構成例は以下のとおりです。



- IMAGE はクラウド型またはオンプレ型として機能を提供します。
- IMAGE は1拠点(ゲートウェイ)配下に最大2台のカメラと、センサーデータを取得出来る SpreadRouter-A、WW 等の構成を複数拠点管理でき、クラウド上で画像とセンサーデータを可視化するサービスアプリケーションです。ゲートウェイ配下には、カメラ、A アナログや A デジタル、WW が各センサー状態を検出しゲートウェイへ送信。ゲートウェイはセンサーデータを IMAGE へ送信。
- IMAGE は取得・蓄積したデータをブラウザにて閲覧する機能や、異常閾値の設定、メール送信先の設定、センサーデータのグラフ表示、センサーデータの出力機能を提供します。
- IMAGE は取得したセンサーデータの状態を監視し、予め設定された閾値と比較し異常と判断した場合はアラートとしてメール通知を行います。異常から正常に復帰した場合もメール通知を行います。
- IMAGE はセンサーデータの過去状態を視覚的にグラフで確認することができます。
- センサーデータをより詳細な分析や蓄積データを保存したい場合、IMAGEからデータをCSV出力することができます。

• AアナログやAデジタルには劣化計測ユニットをオプション接続し、バッテリの劣化計測を行う事ができます。

.

 今後の予定として、BLE デバイスのセンサー情報連携、外部シリアル機器等の拡張ユニットデータも IMAGE へ連携で きる機能を有しています。

#### 1.3. SpreadRouter シリーズ製品特徴と連携可能機器について

第1章 SR-IMAGEの概要1.3 SpreadRouter シリーズ製品特徴と連携可能機器について

IMAGE に連携する SpreadRouter シリーズの製品特徴について説明します。

制口灯	GW	アナログ	デジタル	パルス	CT 電流	BLE
<b>裂</b> 品名	利用	入力	入力	カウンタ	計測	デバイス
SpreadRouter-LTE	adRouter-LTE O —		—	·		_
SpreadRouter-MW	_	2ch:分解能 12 ビット 0-5V/4-20mA 平均値 または瞬間値	4ch	_	4ch	_
SpreadRouter-A アナログ	_	4ch:分解能 24 ビット 0-5V/0-10V/4-20mA 瞬間/平均/最大/最小値	_	_	※AD 入力用 クランプ利用 により可	
SpreadRouter-A デジタル		_	4ch	4ch 32bit カウンタ	_	
SpreadRouter-TW		_	_	_		0

#### 製品機能一覧

SpreadRouter シリーズ以外に IMAGE へ連携可能なデータは以下の機器となります。

機器の種類	GW 利用	機器の特長		
劣化計測ユニット	_	SpreadRouter-A のオプションとしての位置づけで IMAGE へ連携可能になります。シリア ル接続を行い、バッテリの劣化状態を計測できます。計測できるデータは「内部抵抗値」 「電圧」「温度」の3種類		
拡張ユニット (外部シリアル機 器)	_	シリアル通信でデータ取得可能な機器を IMAGE に連携が可能となります。取得可能なデ ータは機器仕様に依存しますが、IMAGE では1 台の外部シリアル機器から最大 16 種のデ ータを取得が可能です。連携は機器により個別対応となります。シリアル接続には親/子 機は SpreadRouter-A で接続するか、SpreadRouter-LTE に直接接続となります。		
拡張ユニット (BLE デバイス)		様々な BLE デバイスの情報を IMAGE に連携が可能となります。IMAGE では BLE デバイス1 台から最大 16 種のデータ取得が可能です。(デバイスのデータ仕様に依存) SpreadRouter-TW との組み合わせで利用でき、BLE デバイスはアドバタイズパケットや GATT 接続等、連携は機器により個別対応となります。		

#### ◆ SpreadRouter-LTE

SpreadRouter-A/WW 等の親機と接続し、各 SpreadRouter-A/WW/劣化計測ユニット/BLE デバイス/外部シリアル機器等から 送られてきたセンサーデータを IMAGE へ送信するゲートウェイ機能を提供します。また、IMAGE から指定ユニットの最新 データを取得するコマンド受信機能を有し、指定ユニットが最新情報を送信する様に要求を送信することができます。

1ゲートウェイ配下に接続できるユニット構成は下表のとおりになります。

親機製品 ゲートウェイ配下のユニット		ゲートウェイ送信可能データ		
SpreadRouter-A	A アナログ、A デジタル、MW、劣化計	Aアナログ、Aデジタル、MW(AD/DI/CT)、劣化計測(内部抵抗/		
	測ユニット、外部シリアル機器	電圧/温度)、外部シリアル機器データ(機器依存)		
SpreadRouter-MW	A アナログ、A デジタル、MW、外部シ	A アナログ、A デジタル、MW(AD/D1/CT)、外部シリアル機器デ		
	リアル機器、BLE デバイス(※)	ータ(機器依存)BLE(機器依存)デバイスのデータ		

※ 2025年現在対応済の外部シリアル機器、BLE デバイスは下記のとおりです。

拡張ユニット 種別	製品	説明		
外部シリアル機器	渡辺電機工業製 WMB-D116	SpreadRouter-A/MW 配下に RS485 接続しセンサ		
		ーデータを取得します。同じゲートウェイ配下		
		に他のセンサーや画像取得も連携可能です。		
BLE デバイス	ガステック社製 GHS-8AT(Bluetooth 対応版)	BLE-LoRa コンバータ製品 SpreadRouter-TW 経由		
BLE デバイス	木幡計器製作所社製 Salta	で各 BLE デバイスのセンサーデータを取得でき		
		ます。		
		BLE デバイス連携時のゲートウェイは BLE 取得		
		専用動作となり、他のセンサーや画像取得はで		
		きません。		

◆ カメラ

- つの拠点のゲートウェイ(SpreadRouter-LTE)に最大2台のカメラを接続することが可能です。接続可能なカメラは下 記の要件を満たすカメラとなります。

項目	仕様	備考	
カメラ種類	ネットワークカメラ(LAN 接続)	カメラが PoE 給電の場合、別途 PoE ハブが必要	
画像取得可能カメラ	ブラウザでカメラの URL を直接入力して、 例 AXIS 社製の場合		
	画像のみが表示できる URL が分かるカメラ	http://id:pass@lPaddr/axis-cgi/mjpg/video.cgi	

◆ Gateway 直結カメラの拠点と LoRa 画像転送による拠点での機能比較

カメラの静止画転送機能は拠点のカメラ接続方法により違いがあります。Gateway 直結で接続したカメラ静止画転送の拠 点と、LoRa 通信によるカメラ静止画転送の拠点とでの機能比較は以下のとおりとなります。

項目	Gateway 直結接続拠点	LoRa 画像転送拠点		
カメラ種類	共にネットワークカメラ(LAN 接続)			
	(カメラが PoE 給電の場合、別途 PoE ハブが必要)			
画像取得可能カメラ	ブラウザでカメラの URL を直接入力して	、画像のみが表示できる URL が分かるカメラ		
	例 AXIS社製の場合 http://id:p	ass@lPaddr/axis-cgi/mjpg/video.cgi		
1 拠点のカメラ台数		2 台		
画像取得速度	取得要求から1枚数秒(常時通電状態の場合)	1 枚 8 分前後(参考時間:画像サイズ VGA/サイズ		
	画像サイズは 640x480 や 1920x1080 等指定可	12KB/ LoRa-SF7/LoRa 通信間隔 3 秒)		
		通信速度や通信間隔を遅くしたり、画像サイズを		
		大きくしたりするとより時間が掛かります。		
SR-IMAGE 最新取得	0	×		
(画像)		SR-IMAGE 上では最新取得押下から3分でタイム		
		アウト判定を行うため、最新取得時に拠点側で画		
		像取得処理が行われていても、画像転送時間が長		
		いため取得失敗扱いとなります。LoRa 側画像通		
		信間隔が3秒等短い場合、LoRa 通信中での最新		
		取得要求割込みは通知失敗の可能性が高まりま		
		す。		
SR-IMAGE 最新取得	0	Δ		
(センサー)		カメラに紐づいていないセンサー (ユニット) は		
		取得可能。カメラに紐づいたセンサー(ユニット)		
		は LoRa 画像取得も行われる為、画像の最新取得		
		同様に取得失敗扱いとなります。		
SR-IMAGE 設定同期機能	0	Δ		
		カメラ設定の画像取得 URL 設定は同期不可。LoRa		
		画像転送時は予め、子局側に画像取得 URL 設定が		
		おこなわれるため。他の設定同期は連携対応可		

◆ SpreadRouter-A(アナログ・デジタル)と、SpreadRouter-MWの特徴

SpreadRouter-Aと MW は同様のセンサー検出機能を持っていますが、インターフェース等の機能違いがございます。

仕様			SpreadRouter-A アナログモデル	SpreadRouter-MW
	入力 ch 数		4	2
	分解能		24 ビット	12 ビット
			小数点以下 7 桁	小数点以下3桁
		0-5V	0	0
	入力仕様	0-10V	0	×
アナログ入力		4-20mA	0	0
		瞬間値	0	○※2
	計測方法	平均值	0	O ※2
		最大値	0	×
		最小値	0	×
	アナログ入力の IMAGE 連携		0	0
	入力 ch		4ch (※1)	4ch
	分解能		24 ビット(※1)	12 ビット
			小数点以下 7 桁	小数点以下3桁
○□ 壷汝計測	=1 >=+ >+	瞬間値	O (※1)	×
		平均值	O (※1)	O (%3)
	目例リンス	最大値	O (※1)	×
		最小值	O (※1)	×
	CT 電流計測の IMAGE 連携		O (※1)	×
お化計測コーット	内部抵抗測定		0	×
	電圧測定		0	×
	温度測定(劣化計測ユ)	ニット内部)	0	×

SpreadRouter-A アナログモデルと SpreadRouter-MW の比較(IMAGE へは下記結果が送信され、各閾値の監視に利用します)

- ※ 1:SpreadRouter-A アナログモデルで CT 電流計測を行う場合、アナログ入力(0-5V/4-20mA)に対応する、CT クランプ を取付ける事で、SpreadRouter-WW よりも詳細な電流計測が可能となります。(A の検出性能としてはアナログ計測と 同等の計測となるため、細かな電流値でも最大・最小値の取得が実現できます)。計測精度も 0.1 秒に1 回程度の間隔 で計測を行います。
- ※ 2: SpreadRouter-WWのアナログ測定値は、設定により送信間隔間での平均値をセットするか、指定時間により平均 値(瞬間値に近い値)を選択可能です。(MWのバージョン Ver1.4.5/2.4.5以降)
- ※ 3: SpreadRouter-MW の CT 電流計測では、計測間隔が約 15~20 秒に1 回瞬間値計測を行い、5 回以上計測した平均値 を1 回分のデータとして送信する為、数秒間隔で電流が流れたり止まったりする様な用途には向きません。

仕様		SpreadRouter-A デジタルモデル	SpreadRouter-MW	
	入力 ch 数	4	4	
	パルスカウンタ	0	×	
デジタル入力	ON/OFF 検出モードと	4ch 独立選択可	0N/0FF 検出のみ	
	パルスカウンタモード設定			
	IMAGE 連携(ON/OFF 状態)	0	0	
	IMAGE 連携(パルスカウンタ)	0	×	
デジタル出力	出力 ch 数	4	1	
	IMAGE 連携	×	×	

SpreadRouter-A デジタルモデルと SpreadRouter-MW の比較(IMAGE へは下記結果が送信され、各閾値の監視に利用します)

SpreadRouter-A ではデジタル入力 4ch を ON/OFF 状態を送信するか、パルスカウンタとして計測するか選択することがで き、その結果を IMAGE へ送信します。尚、デジタル出力については IMAGE との連携機能には対応しておりませんが、 SpreadRouter-A では次ページで説明する「<u>デジタル入力状態に応じたデジタル出力制御</u>」機能があります。 1.4. デジタル入力状態に応じたデジタル出力制御連携

第1章 SR-IMAGE の概要
 1.4 デジタル入力状態に応じたデジタル出力制御連携

SR-IMAGE 配下で動作する SpreadRouter-A のデジタルモデルの機能として、デジタル入力状態の変化に応じて、デジタル 出力の ON/OFF を行う制御機能を実装しています。

■ 利用方法の一例



- 鳥獣被害対策として檻罠にマグネットセンサーを利用
- 子局 SpreadRouter-A のデジタル入力にマグネットセンサー接続、デジタル出力へは警告灯/警報音の 0N/0FF 信号接続
- マグネットセンサーの変化検出に連動し、警告灯/警報音をデジタル ON 制御
- マグネットセンサーの異常情報は LoRa で親局を経由し SR-IMAGE へ送信
- カメラが紐づいている場合、親局から画像撮影要求を行い画像転送実施
- 現地で檻罠を解除するか、または設定された時間以上デジタル ON 制御が行われた場合は自動で警告灯/警告音を OFF
- ※ デジタル出力端子と外部機器は、電圧/電流仕様に応じてリレー装置を用いた接続を行ってください。
- SR-IMAGE クラウド側で確認できるのは「マグネットセンサーON/OFF 状態」です。デジタル制御の状態は SR-IMAGE クラウド側では確認できません。現場子局の自動制御機能です。

子局のデジタル出力制御設定については、SpreadRouter-A 製品仕様書を参照してください。(次ページに抜粋してデジタル制御設定を説明)

■ SpreadRouter-A デジタル出力制御の連携設定

デジタル入力(DI)変化に応じてデジタル出力(DO)制御を連携させるには、対象の SpreadRouter-A に対して設定ツールでデジタル出力制御設定を行う必要があります。

下記にデジタル出力制御を行う設定ツールの画面です。

SpreadRouter-A設定ツール						
無線設定-1 無線設定-2 モード設定-1 モード設定-2 デジタル設定 省電力設定 その他設定 シリアルポート・・						
デジタル入力	端子DI-1		端子D1-2	端子D1-3	端子D1-4	
<b>モ</b> −ド	ON/OFF状態	(a)	ON/OFF状態 ~	ON/OFF状態 ∨	ON/OFF状態 ∨	
対象エッジ	上り	~	上り	上り ~	上り ~	
ON判定時間 (10msec単位)	50	(h)	0	0	0	
0FF判定時間 (10msec単位)	50	(D	0	0	0	
DI変化検出時	☑ D0制御有効	(a)	□ D0制御有効	□ D0制御有効	D0制御有効	
麦化検出判定	ON	(c)	ON ~	ON ~	ON 🔗	SpreadRouter-A
D0-1制御時間	300		0	0	0	設正扒態取待
D0-2制御時間	180	(d)	0	0	0	無線設定1、2
D0-3制御時間	o		0	0	0	モード1、2、省電力 その他設定を一括設定
D0-4制御時間	0		0	0	0	
デジタル出力	端子D0-1	(	e) 端子DO-2	<b>端子D0-3</b>	端子D0-4	入力欄全てクリア
制御動作	ON	~	ON ~	ON ~	ON ~	
トグルON時間	0		0	0	0	44 7
トグルOFF時間	0		0	0	0	释了

上記画面での DI-DO 制御の連動例は下記になります。

- (a) DI-1の変化に応じて連動させるため、端子 DI-1のモードを「ON/OFF 状態」にし「DO 制御有効」にチェック。
- (b) DI 端子の信号変化がチャタリングによる ON/OFF の誤検出を行わないための、判定時間として ON/OFF 共に 500ms(50×10ms)の間、同じ信号状態継続で変化判定とする。※例えば檻罠のマグネットが強風で揺れた等の誤検出を防ぐ
- (c) DIの信号が ON 状態の時、DO を ON 制御する。
- (d) DI-1の変化により、D0-1とD0-2を連動制御する。0設定はD0制御しない(D0-3, D0-4)。300、180は連続最大制御の時間(秒)。※例えば檻罠の作動でDI-1のON状態が連続3時間続いても、D0-2は180秒経過時点でD0-2をOFFに戻す。同様にD0-1は300秒経過時点でOFFに戻すことで、警告灯や警報音をONし続けずに止める事ができます
- (e) D0 制御対象の動作を、DI 変化検出中は「D0 を 0N 制御」とするか、「D0 をトグル制御」するかの設定を行う。※例え ばトグル制御の場合は 0N 時間と 0FF 時間の秒をそれぞれ設定し、DI 変化検出中に警告灯を点滅制御などに利用しま す。

デジタル入力の信号検出の設定やデジタル入力に連動したデジタル出力制御の ON/OFF ができる設定を抜粋説明します。 その他設定につきましては、SpreadRouter-A 製品仕様書を参照願います。

項目	設定	備考
モード	デジタル入力検出方法	デジタル出力連動を行う場合、「 <mark>ON/OFF 状</mark>
	◆0N/0FF 状態:	<u>態</u> 」を選択します。
	デジタル信号 ON/OFF の状態を検出し、ON また	
	は OFF 状態をセットします	
	◆パルスカウンタ:	
	デジタル入力端子の信号状態変化をパルスカ	
	ウンタとして計測してセットします	
ON 判定時間(10msec 単位)	ON/OFF 状態モードで有効	例:50 設定時は信号変化検出後、連続し
OFF 判定時間(10msec 単位)	信号変化発生後に変化判定と決定する時間の設	て 500ms 間同じ信号状態が継続した場合、
	定(チャタリング防止機能)	変化検出判定します。
	・OFF から ON に変化と決定する時間	
	・ON から OFF に変化と決定する時間	
	◆0:変化即判定	
	◆1~255:単位(x10ms)	
DI 変化検出時	ON/OFF 状態モード時に有効	D0 制御有効時は「変化検出判定」「D0-1
D0 制御有効	◆D0 制御有効(ch 単位):	~4 制御時間」「デジタル出力制御動作」
	DI 変化に連動した DO 制御を有効	で細かいデジタル出力制御設定が可能に
	◆D0 制御無効(ch 単位):	なります。
	D0 制御は行わない	
変化検出判定	D0 制御有効設定時(ch 単位)	D0 制御 ch は複数の DI に連動させること
	◆設定: ON または OFF	ができますが、いずれかの DI が変化検出
	DIの状態が ON 判定で「DO 制御 ON」を行うか、	判定状態となっている場合、DO 制御状態
	OFF 判定で「DO 制御 ON」行うか。	になります。
D0-1~D0-4 制御時間(秒)	D0 制御有効設定時(ch 単位)	例えば DI-1 の変化検出判定が ON 設定、
	DI 変化検出後に DO 制御を継続保持する時間	D0-1 制御時間 600 秒設定の場合。
	<b>◆</b> 0:	通常 DI-1 が ON に変化すると DO 出力制御
	D0 制御は行わない	が ON 制御されます。
	◆1~65534(秒):	ON 中は DO-1 も ON になりますが、最大 600
	指定時間経過しても DI 変化しなければ、強制	秒間、DI-1 が正常(0FF)に戻らない場合は
	的に D0 制御を停止(D0 を 0FF)する時間	強制的に D0-1 を 0FF します。
	♦65535:	
	DI が変化するまで継続	
制御動作	D0 制御有効設定時(ch 単位)	モード「ON/OFF 状態」で DO 制御有効時に
	◆ 0N:	機能有効となります
	変化検出判定中は対象 D0 を ON 状態	

	◆トグル:
	検出判定中は対象 DO を ON-OFF 変化させます
トグル ON/OFF 時間	制御動作がトグル時に有効
	指定間隔で信号を ON/OFF 変化(秒)

1.5. API 連携機能

第1章 SR-IMAGEの概要

1.5 API 連携機能

SR-IMAGE ではクラウド画面上で取得したデータの閲覧や、蓄積データの CSV ダウンロードや画像データのダウンロードが できる機能に加え、API によって蓄積データや画像データを取得することも可能です。API 連携により CSV データダウンロ ードで加工等を行わず、お客様システムに SR-IMAGE の蓄積データを自動取込みも可能になります。(お客様システムが SR-IMAGE の API 仕様に合わせて取得する仕組みの作成が必要となります) API 仕様につきましては、別紙「SR-IMAGE API 連携仕様」を参照ください。

■ Get パターン



お客様側のシステムから提供 API で SR-IMAGE ヘデータ取得要求を行い、SR-IMAGE がデータを返却します。

■ Post パターン



SR-IMAGE の Post 仕様に基づきお客様システムが受信側を用意いただくと、設定に応じて SR-IMAGE からお客様サーバ側へ 蓄積データを送信します。

# 第2章

SR-IMAGE 画面説明

#### 2.1. SR-IMAGE の Web 画面構成



■ SR-IMAGE の Web 画面の概要を説明します。



ログイン画面



#### ログイン後のメインメニュー画面

ログイン後は画面左にメニューが表示されます。画像やセンサーデータの状態、ユニット・ゲートウェイの設定、アラー トメールの履歴や CSV 出力などの機能を提供します。 ■ アカウント権限について

アカウントには3種類あり、全ての機能が利用できる「管理者アカウント」と、設定追加・変更等ができない閲覧のみが 可能な「一般アカウント」、ログイン不要で誰でもアクセスできる「一般公開用 URL」があります。(表示に関する設定は 可能)



一般公開用 URL メニュー

管理者アカウントメニュー

機能	管理者	一般	公開
閲覧機能:ダッシュボード画面(グラフ表示設定、マップ表示設定)※	0	0	0
閲覧機能:集中管理画面(グラフ表示設定、集中監視のユニット選択設定、表示選択設定)※	0	0	0
閲覧機能:カメラ画像画面(各カメラ画像履歴、グラフ表示設定、最新取得)	0	0	0
閲覧機能:センサーデータ画面(グラフ表示設定、最新取得)※	0	0	0
デバイス一覧:LTE-GW(追加・編集・削除)	0	×	×
デバイス一覧:LTE-GW(一覧の閲覧)※	0	0	×
デバイス一覧:衛星 GW(追加・編集・削除)	0	×	×
デバイス一覧:衛星 GW(一覧の閲覧)※	0	0	×
デバイス一覧:ユニット(追加・編集・削除)	0	×	×
デバイス一覧:ユニット(一覧の閲覧)※	0	0	×
その他:メール履歴(検索・表示)	0	0	×
その他:CSV 出力(検索・表示)※	0	0	×
その他:ZIP 出力(検索・表示)※	0	0	×
その他:表示設定※	0	0	×
管理者メニュー:グループ、ユーザー、メール、設定入出力、アップロード設定	0	×	×

#### ※自身の所属グループのみ対象

画面名	説明
ログイン画面	SR-IMAGE トップページ。アカウント、パスワード入力を行います。
ダッシュボード	位置情報をもとに生成した地図情報と、詳細なセンサーの値情報を閲覧できる画面。
集中監視	2 台のカメラまたはユニットを選択し、カメラ(ユニット)に接続されたセンサーを固定表
	示で集中監視できる画面。他のセンサーはバックグラウンドで蓄積されます。
カメラ画像	SR-IMAGE に登録されているカメラから取得した画像を一覧表示します。一覧表示内の画像
	を選択すると該当カメラの画像データの過去分を表示します。
センサーデータ	各ユニットから受信したセンサーデータの最新取得値を一覧で表示します。一覧表示内のユ
	ニットを選択すると該当ユニットのセンサーデータの過去分を表示します。
LTE-GW	SR-IMAGE に登録されている LTE-GW の一覧を表示。管理者は GW の追加や設定変更も可
衛星 GW	SR-IMAGE に登録されている衛星 GW の一覧を表示。管理者は衛星 GW の追加や設定変更も可
ユニット	SR-IMAGE に登録されているユニットの一覧を表示。ユニットの管理者はユニットの追加や
	設定変更、種別選択(SpreadRouter-A/MW/拡張ユニット)や、センサーデータの閾値監視設
	定やアラートメール送信設定を行います。
カメラ	SR-IMAGE に登録されているカメラの一覧を表示。管理者はカメラの追加や設定、カメラに
	紐づくセンサーの選択、無通信アラートメール送信設定を行います。
メール履歴	過去に送信されたアラートメール(正常復帰メール含む)の送信履歴を表示します。
CSV 出力画面	蓄積されたセンサーデータを CSV ファイルとして出力するためのユニット選択と出力期間
	選択を行います。
ZIP 出力画面	蓄積された画像データを zip ファイル圧縮出力するためのカメラ選択と出力期間選択を行
	います。
表示設定	ログインユーザー毎に表示したい「センサーデータの項目」、「表示対象センサー」、「表示対
	象カメラ」を選択します。
設定入出力画面	SR-IMAGE で設定している各ユニットの設定情報を CSV 出力する機能と、設定出力したフォ
	ーマット形式の設定情報を IMAGE にインポートし追加や設定変更が行えます。
アップロード設定	センサーデータや画像ファイルを指定の URL ヘアップロードする設定ができます。

IMAGE が持つ機能は LTE-GW や衛星 GW から送信されたカメラの「画像」やユニットの「センサーデータ蓄積」、「センサー データ監視」、「異常(正常復帰)判定のアラートメール送信」、「センサーデータのグラフ表示」、「センサーデータの CSV フ ァイル出力」という、シンプルかつ必要な機能を提供します。 ■ 一般公開用 URL について

ー般公開用は初期状態では無効状態となっており、作成した一般ユーザーアカウントの中から1アカウントを一般公開用 アカウントとして適用することができます。一般公開用として利用する場合は当社側で有効化いたしますので、当社まで ご連絡お願い致します。

- 一般公開用 URL 利用の流れ(お客様手順)
- 1. 「管理者メニュー」の[ユーザー]で一般公開用としての一般アカウント権限を作成
- 「管理者メニュー」の[グループ]で作成した一般アカウントをグループに参加(一般公開したいセンサーやカメラが 所属するグループ)
- 3. 当社へ一般公開したいユーザーアカウントを連絡(当社にて一般公開有効化を実施)
- 4. SR-IMAGE の一般公開 URL でアクセス確認
- ▶ 一般公開 URL は、SR-IMAGE の URL に /public でアクセスできるようになります
- ▶ 一般公開 URL(/public)は、ログイン不要で閲覧できます
- 一般公開適用アカウントも通常の SR-IMAGE の URL へは、ID/Password にてログインでき、一般アカウントと同じ操 作が行えます

#### 2.2.ログイン画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明

## 2.2 ログイン画面

■ ログイン

SR-IMAGE のトップページ。登録してあるアカウントとパスワードでログインします。



「パスワードを記憶する」にチェックした状態でログインすると、ログアウトせずに画面を閉じてしまっても、再度ログ イン時は自動ログインが行われます。(自動ログインができるのは同じ PC やスマホに限ります)

■ メインメニュー

ログインすると各機能が選択できるメニュー画面に遷移します。

r-rest ₩ descater = state	
Mysater SR-IMAGE Breat	
● 集中变换 by SB-Solution	
et カメラ曲像	
#t2>19-9-9	
<i>\$76.42</i> - <b>%</b>	
♥UT-6#	
4422	
■ 7×5	
60 <b>8</b>	
■ X-A@@	
B CRVB21	
<b>b</b> 299827	
DRIBE	
○ 刑事務メニュー   <	
Capy give a star star star star star	AL INTE RESERVED.
管理者PC用	
○ ログアラト	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

画面右上のユーザー名をクリックするとログアウトボタンが表示されます。 押下でログアウトし、ログイン画面に遷移します。

#### 第2章 SR-IMAGE 画面説明

2.3 お知らせ

#### ■ お知らせ機能

SR-IMAGE が取得したセンサー値の判定が、「異常判定」または「正常復帰」になった際に、SR-IMAGE 画面の右上にある「お 知らせアイコン」に表示する機能です。





お知らせを「既読した」状態(お知らせアイコンをプル ダウン後に閉じると New がクリアされます)



プルダウンで表示されるお知らせは最大10件を表示します。過去のお知らせ情報は「お知らせ一覧を表示」します。 対象お知らせをクリックするとグラフ表示に切り替わります(グラフは最新状態で表示します)  

 お知らせ一覧
 ③ 2025年03月31日1455

 変化量異常検出通知【12分で3down】:【ユニット:H2S/100水位-18.84値で変化量異常検出】 変化量異常を検出しました社内テスト/H2S/MW/100関値設定名「12分で3down】水位の値が指定された変化量を超えました。検出値:-18.84変化量関値: -3.000 監視時間: 12分
 ③ 2025年03月31日1455

 閾値割れ通知【注意】:【ユニット:H2S/100水位-18.84値で異常検出】 閾値割れました社内テスト/H2S/MW/100 閾値設定名「注意」水位閾値下限異常を検出しました。検出値:-18.84 下限閾値: 2000
 ③ 2025年03月31日1455

 閾値割れ通知【危険】:【ユニット:H2S/100水位-18.84値で異常検出】 閾値割れました社内テスト/H2S/MW/100 閾値設定名「危険」水位閾値下限異常を検出しました。検出値:-18.84 下限閾値: 1000
 ④ 2025年03月31日1455

 閾値割れ通知【放降の可能性】:【ユニット:H2S/100水位-18.84値で異常検出】 閾値割れ通知【故障の可能性】:【ユニット:H2S/100水位-18.84値で異常検出】
 ④ 2025年03月31日1455

 閾値割れ通知【故障の可能性】:【ユニット:H2S/100水位-18.84値で異常検出】 閾値割れました社内テスト/H2S/MW/100 閾値設定名「放降の可能性】: 水ଘ閾値下限異常を検出しました。検出値:-18.84 下限閾値: -0.101
 ④ 2025年03月31日1455

#### 過去のお知らせを一覧表示します。(1 画面 20 件表示)

対象お知らせをクリックするとグラフ表示に切り替わります(グラフは最新状態で表示します)

保存期間は最大1年間で自動削除されます。

2.4.ダッシュボード

第2章 SR-IMAGE 画面説明

2.4 ダッシュボード

■ ダッシュボードとは

ダッシュボードとはユニットの緯度経度の位置を視覚的に表現した画面です。地図上にはマーカーが自動生成されて配置 され、マーカーをクリックすることで詳細なセンサー情報を取得することが可能です。

ダッシュボード

SR-IMAGE	Ξ	開発者
データ閲覧	ダッシュボード 2 5	設定 更新 🗆 自動更新
<b></b> ■ダッシュボード	▲ 商庫ダルガループ ↓ 単 相	設置一覧
❷ 集中監視		4
🗈 カメラ画像	3 (2404-1111)3433	
all センサーデータ		
デバイス一覧		
🔁 LTE-GW		
♣ 衛星GW	2024/5/13 13:02 * 2024/5/13 16:02 C 🗢	
א עיבב	77+10/1 %	
■ カメラ		
その他	南原ダムカメラ	
■ メール履歴	0	
🖺 CSV出力		
🔓 ZIP出力		
口表示設定		
○管理者メニュー く		
	- Lundrit Distory	
		ST GLOBALIST, INC All sights optimized
		TO CODALIST, INCALLING AN INDUSTRIAL

画面上の機能説明

- 1. ダッシュボード画面の選択メニュー
- 2. ダッシュボードのタイトル名(任意設定)
- 3. ダッシュボードのマップ情報
- 4. ダッシュボードの付加情報。枠内上部のヘッダーをクリックして詳細と設置一覧をそれぞれ閲覧することができます。
- 5. [設定]ボタンは集中監視ユニット・センサーの選択等の設定画面。[更新]は手動更新、自動更新にチェックを入れる と指定時間間隔で取得データが蓄積されているか再更新を自動で行います。





#### マーカー種類

	ユニット正常値マーカー
	設定されたセンサーの値がすべて正常値のマーカーです。
	ユニット異常値マーカー
	設定されたセンサーの値のどれかが異常値のマーカーです。
	カメラ正常値マーカー
	設定されたカメラに紐づくセンサーの値がすべて正常値のマーカーです。
	カメラ異常値マーカー
	設定されたカメラに紐づくセンサーの値のどれかが異常値のマーカーです。

詳細表示

マーカーをクリックして、詳細ヘッダーが選択された状態で閲覧することができます。



#### 表示設定

表示するグラフの数を調整することが可能です。

列数	グラフを何列で表示するかを選択できます。(1 ~ 2)
表示数	自動か固定で選択できます。
	自動は高さの最低値を下回らない限り画面内に収めるようにします。
	固定は行数を指定して、それに準ずるようにします。
最低の高さ	自動を選択した場合に表示されます。
	高さの最低値を指定することができます。
固定	固定を選択した場合に表示されます。
	表示する行数を指定することができます。

#### 設置一覧

	詳細		-	設置一覧	
® ৰু≺ব	表示 〇〇 ユニット 〇〇 しつ	メラ			
分類	グループ	名前	状態	最終更新日	
	明神ダムグループ	水位計1	正常	2 <del>024</del> -04-11 12:51:27	
	南原ダムグループ	水位計1	異常	2024-04-11 11:30:02	L
	南原ダムグループ	水位計2	正常	2024-04-11 12:57:30	
	南原ダムグループ	監視用ユニット	正常	2024-04-18 14:10:42	
	南原ダムグループ	南原拡張ユニット	正常	2024-05-01 16:00:48	
	南原ダムグループ	Dデジタル	異常	2024-05-10 13:42:57	
	明神ダムグループ	明神ダムカメラ	正常	2024-04-11 12:54:13	
	南原ダムグループ	南原ダムカメラ	異常	2024-04-11 11:34:33	
	明神ダムグループ2	明神ダムカメラ2	正常		

設置一覧ヘッダー

クリックすると設置一覧を閲覧できます。

分類で絞り込み

設置一覧内の要素を分類で絞り込みます。

#### 設置されたデバイス

クリックするとそれに対応したマーカーをクリックした状態 にします。

#### 2.5.集中監視

#### 第2章 SR-IMAGE 画面説明

2.5 集中監視

■ 集中監視とは

集中監視画面とは、特定のカメラまたはユニットから最大2台選択でき、その中からカメラの場合は最大4センサー、ユニット選択時は最大8センサーまで固定画面で画像と、センサーデータのグラフを表示させる集中監視(閲覧)画面です。 集中監視中も、他の全ての画像やセンサーデータはバックグラウンドで蓄積され異常監視も行われます。指定したカメラ やセンサー状態だけ常時自動表示させたい場合に利用します。

集中監視画面



画面上の機能説明

- 1. 集中監視画面の選択メニュー
- 2. 集中監視のタイトル名(任意設定)
- 3. 集中監視ユニット1の情報(データ日時/カメラ名/Gateway 名/所属グループ名/位置情報)
- 集中監視ユニット1の画像とセンサーデータのグラフ(例では画像とユニットに接続された4つのセンサーをグラフ 表示)センサー名/取得最新値/直近のグラフ
- 5. 集中監視ユニット2の情報(データ日時/ユニット名/Gateway 名/所属グループ名/位置情報)
- 集中監視ユニット2のセンサーデータのグラフ(例ではユニットに接続された2つのセンサーをグラフ表示)センサ 一名/取得最新値/直近のグラフ
- [設定]ボタンは集中監視カメラ・ユニット・センサーの選択等の設定画面。[更新]は手動更新、自動更新にチェック を入れると指定時間間隔で取得データが蓄積されているか再更新を自動で行います。

画像表示

集中監視で表示されている[画像]部分をクリックすると、画像取得したオリジナルサイズで画像表示します。

グラフ表示

集中監視で表示されている[センサー名]部分をクリックすると、グラフの詳細画面に遷移します。







グラフの詳細画面では[グラフ表示設定]で表示範囲やスケールの設定で表示を調整できます。

この設定は全てのアカウントで個別設定ができます。

グラフ表示設定>	ユニットの親局となる GW 情報(GW 名/GW-1D)
145	ユニットの情報(ユニット名/ユニット ID)
2025/03/21	所属グループ名
間	位置情報(ユニットの位置は手動設定)
数	日付:グラフ表示する最新日
0	時間:グラフ表示する最新時間
限	件数:グラフ表示件数
00	上限:グラフのY軸スケール上限値
R	下限:グラフのY軸スケール下限値
	メモリ幅:Y軸のメモリ幅
<b>モリ幅</b> 10	保存:設定状態を保存します。本設定はアカウント単位で個別保持されます。
<b>异</b> 友	
### 集中監視設定

集中監視を行うための設定画面です。集中監視画面で[設定]を押下すると集中監視設定画面が表示されます。



現在集中監視として選択されている2台のカメラまたはユニット

タイトル:集中監視の名称 画面更新間隔:自動更新チェック時の更新間隔 表示列数:グラフを横に最大何列表示するか。PCやスマホによって調整します。 ※画面サイズよっては、設定に関わらず自動で1列になる場合があります。 表示例 PC ブラウザ表示の場合 → 1~4列 表示例スマホ表示の場合 → 1,2列						
画面更新間隔:自動更新チェック時の更新間隔 表示列数:グラフを横に最大何列表示するか。PC やスマホによって調整します。 ※画面サイズよっては、設定に関わらず自動で1列になる場合があります。 表示例 PC ブラウザ表示の場合 → 1~4 列 表示例スマホ表示の場合 → 1,2 列						
表示列数:グラフを横に最大何列表示するか。PC やスマホによって調整します。 ※画面サイズよっては、設定に関わらず自動で1列になる場合があります。 表示例 PC ブラウザ表示の場合 → 1~4列 表示例スマホ表示の場合 → 1,2列						
※画面サイズよっては、設定に関わらず自動で1列になる場合があります。 表示例 PC ブラウザ表示の場合 → 1~4 列 表示例スマホ表示の場合 → 1,2 列						
表示例 PC ブラウザ表示の場合 → 1~4 列 表示例スマホ表示の場合 → 1,2 列						
表示例スマホ表示の場合 → 1,2列						
リメフ画像・						
カメラとセンサーを横に並べて表示(PC 横画面向き)						
カメラとセンサーを縦に並べて表示(スマホ縦画面向き)						
[保存]表示中設定で保存します。本設定はアカウント単位で個別保持されます。						
[戻る]集中監視画面に戻ります。						

#### 集中監視設定-カメラ/ユニット/センサー選択

集中監視を行う為に集中監視表示の有効/無効、カメラ選択、ユニット選択、表示対象センサー選択を行います。

対象の集中監視1か2



# カメラ選択画面

登録日	カメラ番号令	名前≑	ゲートウェイキ	所属グループ ♦	選択	
2024-03-15 15:22:16	1	北側窓	スマートIoT開発センター1 / 12345	A事業所グループ	0	削除
2024-03-25 14:54:05	1	ゲートAカメラ	水の沢GW / RJ-L1101529	デフォルト	-	追加

### ユニット選択画面

登録日	ユニットロキ	名前≑	種別≑	ゲートウェイキ	所属グループ≑	選択	
2024-01-24 11:52:20	1	気象観測装置	拡張ユニット	高幡ヶ原山田電力所 / 01999902SKYFAD3	デフォルト	0	削除
2024-01-24 14:31:46	100	水位計	Aアナログ	水の沢GW / RJ-L1101529	デフォルト	-	追加
2024-02-09 10:20:42	1	MRD247	拡張ユニット	ーの柳岳 / 02045802SKYAB4F	A事業所グループ	-	追加
2024-02-09 10:20:47	1	気象観測装置	拡張ユニット	スマートIoT開発センター屋上/020456965KY013D	A事業所グループ	-	追加
2024-02-09 10:20:53	1	MRD247	拡張ユニット	テスト現場1/02045795SKY0F2C	A事業所グループ	-	追加
2024-02-09 10:20:57	1	MRD245	拡張ユニット	田中用の調査機材 / 020458045KYB359	A事業所グループ	-	追加
2024-02-09 10:21:00	1	MRD245	拡張ユニット	調査機材 2 / 020458035KY2F54	デフォルト		追加
2024-02-09 10:21:03	1	MRD245	拡張ユニット	調查機材 3 / 020457175KYD5A6	デフォルト		追加
2024-02-21 18:33:11	50	test	拡張ユニット	水の沢GW / RJ-L1101529	デフォルト		追加
2024-03-01 18:18:32	4	MWサンプル	MW	水の沢GW / RJ-L1101529	デフォルト	-	追加
最初 前 1	2 次 最後						

\_集中監視[1or2]の表示対象ユニットを一つ選択します。

### カメラ選択時のセンサー選択画面

選択したユニットから、表示対象(1~最大 4)のセンサーを選択します。 カメラ設定で紐づけされているセンサーから選択できます。

センサー選択:カメラ設定時



### センサー(1~8)選択画面

選択したユニットから、表示対象(1~最大8)のセンサーを選択します。 ユニット種別により選択できるセンサー種別が異なります。



ユニット種別:SpreadRouter-MW (MW)

ユニット種別: SpreadRouter-A (アナログ)



### ユニット種別: SpreadRouter-A (デジタル)



ユニット種別:拡張ユニット

設定してあるセンサー名(信号名)



2.6.カメラ画像画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明

2.6 カメラ画像画面

■ カメラ画像画面とは

各地点に設置されたカメラの画像データの一覧画面。この一覧は各カメラから送られた最新画像を一覧表示します。 過去の画像データを見たい場合は、[カメラ名]をクリックすると画像履歴を確認することができます。

カメラ画像画面

SRIMAGE	A.)	10.001
7-108 • 8155	カメラ画像	5 🚾 • nexe
<ul> <li>x + y + y + y + y + y + y + y + y + y +</li></ul>	4 あ 新のカメラ画像とカメラに紐づく センサー最大4つを表示	
	Expropt 6 2024	857 662640/97, INC 48 rights reserved.

### 画像の履歴表示

[カメラ名]部分をクリックすると過去のカメラ画像の履歴を確認することができます。



画面上の機能説明

- 1. カメラ情報エリア(カメラ名/Gateway 名/所属グループ/位置情報)
- 2. 履歴検索(確認したい日時指定以降の画像を表示)
- 3. 履歴画像のページ移動。戻るボタンでカメラ画像画面に戻ります。
- 4. 1 画面上に最大 8 枚の画像履歴とセンサーデータを表示できます。ページ移動で新旧の画像にジャンプします。
- 5. [最新取得]対象カメラに対して最新取得要求を行います。現在の現地画像をすぐ見たい場合に有効活用できます。最 新取得がりようできるのは、カメラに接続された Gateway グローバル固定 IP 且つ Gateway 設定が正しく行われてい る必要があります。 [更新]は手動更新、自動更新にチェックを入れると 30 秒間隔で取得データが蓄積されているか 再更新を自動で行います。

※カメラが LoRa 画像転送にて取得が行われる場合は、画像取得に最短でも 10 分程度掛かります。(LoRa 中継数が多くな るとより取得までの時間が掛かります)

# グラフ詳細画面

カメラに紐づく[センサー名]を選択するとセンサーの<u>グラフの詳細画面</u>に遷移します。 グラフ詳細画面については、上記リンクの画面と同じ内容となっております。 2.7. センサーデータ画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明 2.7 センサーデータ画面

■ センサーデータ画面とは

各ユニットから受信したセンサーデータの一覧画面。この一覧は各ユニットから受信した(表示対象センサーの)最新デー タを一覧表示します。

センサーデータ画面

SR-IMAGE	=						管理者PC用
データ閲覧	センターデータ						3 256 □ 自動更新
<b>ル</b> ダッシュボード	日時 名前 •	個 状	※ ユニ	<b>ツト</b> 0	ゲートウェイキ	所属グループ◆ 位置情報 画像 🛔	
● 集中監視	2024-03-25-15:10:00 水位	58	正常 MRD	247/1	ーの柳岳/020458025KYAB4F	A事業所グループ・なし	
四 カメラ画像	2024-03-25 15:02:04 黑向	199"	正常 気象	観別装置/1	スマートIoT開発センター屋上/020456965KY013D	A事業所グループ - なし	センサー異常時は色分け
ale:	2024-03-25 15:00:00 水位	315 🖬	間値高 MRD	247/1	テスト現場 1 /020457955KY0F2C	A事業所グルーなし	
	2024-03-19 13:48:00 ノリレブ異常信号	OFF	正常 制部	窗A-DG/3	スマートIoT開発センター1/12345	A事業所グループ あり	
デバイス一覧	2024-03-1913:48:00 制御證信号1	OFF	正常 制御	室A-DG/3	スマートIoT開発センター 1 /12345	A事業所グループ - あり	センサー毎の最新データを表示
🗢 LTE-GW	2024-03-1913:48:00 ポンプ異常	OFF	正常 制御	室A-DG/3	スマートIoT開発センター1/12345	A事業所グループ - あり	
♣ 衛星GW	2024-03-19 13:48:00 制御證信号 2	OFF	正常 新御	室A-DG/3	スマートIoT開発センター1/12345	A事業所グループ・あり	
D T T W N	2024-03-1913:48:00 アナログ1	0	正常 MWR	現局/100	スマートIoT開発センター 1/12345	A事業所グループ - なし	あり:紐づく画像付き
• VI	2024-03-19 13:48:00 アナログ2	0	正常 MWR	虎局/100	スマートIoT開発センター1/12345	A事葉所グループ · なし	
■ カメラ	2024-03-1913:48:00 デジタル1	OFF	正常 MW®	见局/100	スマートIoT開発センター 1 /12345	A事業所グループ - なし	
その他	2024-03-1913:48:00 デジタル2	OFF	正常 MWB	現局/100	スマートIoT開発センター1/12345	A事葉所グループ - なし	
■ メール履歴	2024-03-19 13:48:00 デジタル3	OFF	正常 MWR	限局/100	スマートIoT開発センター 1/12345	A事業所グループ · なし	
■ CSV出力	16件中1~16件を表示	•••••••	-		1004/2/10/1102009/10020/100200/100202203	**** •	
□表示設定							
0 900 ¥ / = = - /							
Cedex=1-							
							Copyright ID 2023- NST GLOBALIST, INC All rights reserved.

画面上の機能説明

- 1. センサーデータ画面の選択メニュー
- 2. 最新のセンサーデーター覧表示
- 3. [更新]は手動更新、自動更新にチェックを入れると1分間隔で取得データが蓄積されているか再更新を自動で行います。

• センサーデーター覧の項目説明

センサーデータの項目はアカウント毎に表示設定で[表示/非表示]を選択できます。ここでは全ての項目表示の画面で説 明します。各項目名をクリックすると項目名でソートできます。

センサーデーター覧は1ページ最大50件まで表示します。

項目名	内容
日時	センサーデータ取得日時
名前	センサー名称。クリックすると該当センサーデータの <u>グラフ詳細画面</u> に遷移します。
値	取得センサーデータ値と単位
状態	センサーデータの[正常][異常]を表します。異常情報表示し該当行は色分けされます。
ユニット	ユニット名とユニット ID。該当ユニットをクリックすると、該当ユニットのセンサーの <u>過去データ</u>
	閲覧画面に遷移します。
ゲートウェイ	ゲートウェイ名とゲートウェイ ID
所属グループ	ユニット(センサー)が所属するグループ名を表示
位置情報	ユニットが設置されている位置情報を表示(位置情報は手動入力)
画像	センサーと紐づいている画像が取得出来ている場合は「あり」。クリックすると画像を表示

ユニットの過去データ閲覧画面

センサーデーター覧からユニット名をクリックすると対象ユニットの各センサーデータの過去データを閲覧できます。



• 画面右上機能

最新取得 更新 🗆 自動更新

- 最新取得:対象ユニットのゲートウェイに対して、最新データ取得する要求を行います。ゲートウェイは最新取得要 求を受けると対象ユニットに対して、最新データの取得を行い、SR-IMAGE へ最新値が送信されます。但し最新取得 機能はゲートウェイがグローバル固定 IP 等、SR-IMAGE から接続が可能な環境でないと最新取得は機能しません。
- 2. 更新:手動で画面更新を行うことができます。画面更新時に現在 SR-IMAGE 内に蓄積されたデータで表示されていな い最新データがあればデータ更新が行われます。
- 3. 自動更新:自動更新にチェックが入った状態にしておくと、本画面上では1分間隔で画面更新が行われます。ゲート ウェイから SR-IMAGE に送られたデータの表示更新が自動で行われます。

### 2.8.LTE-GW 画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明 2.8 LTE-GW 画面

■ LTE-GW 画面とは

SR-IMAGE で登録(管理)されている LTE-GW (SpreadRouter-LTE) の一覧画面です。

SR-IMAGE	=	管理者アカウント
データ閲覧	LTE-GW	
<b>聞</b> ダッシュボード	¥3/1 2	
● 集中監視	- 1997-1997 - 1997年 - 199	
🖪 カメラ画像	2024-03-28 09:18:40 12345 スマート107開発センター1 116.80.34.12 50000 ・3 ・・・・ 編集 4	
<b>ル</b> センサーデータ	2024-03-28.09:18:40 RJ-L1101529 水の沢GW · · · 3600 1200 60 編集	
デバイス一覧	》###2*2##2要示	
रू LTE-GW		
¥ 编重GW		
רע=ב∎		
■ カメラ		
その他		
■ メール履歴		
🖹 CSV出力		
🖹 ZIP出力		
□表示設定		
○ 管理者メニュー く		
		Copyright © 2023- NST GLOBALIST, INC All rights reserved.

画面上の機能説明

- 1. GW 画面の選択メニュー
- 2. GW を新しく追加
- 3. 登録されている GW 情報一覧
- 4. GW の設定変更

LTE-GW の追加

SR-IMAGE へ新たにゲートウェイを追加します。ゲートウェイ ID は SpreadRouter-LTE 内の設定ファイル SpreadCtrl. ini に記載された[SPREAD\_ID]の値を指定します。この情報が一致しないと、SpreadRouter-LTE 側は SR-IMAGE への接続ができ ませんのでご注意ください。

LTE-GW 追加						
<b>ゲートウェイID</b>						

本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。

# • LTE-GW 一覧の項目説明

項目名	内容
登録日	GW を登録した日時
GW-ID	GW の ID。SpreadRouter-LTE 内の設定ファイル SpreadCtrl. ini に記載された[SPREAD_ID]の値と同
	一の必要があります。
名前	ゲートウェイの名称
IP アドレス	GWのIPアドレス。最新取得や設定同期を行う場合には、LTE-GWのグローバル固定IP必須。それ
	以外は入力不要です。
ポート	GWの待ち受けポート。最新取得や設定同期を行う場合には、LTE-GWのポート番号は必須。それ以
	外は入力不要です。
異常監視	GW 側でセンサーデータをチェックし、正常判定、異常判定を行います。正常時と異常時のデータ取
	得間隔を[設定同期]機能で変更する事が出来ます。※
通常取得間隔	GW 側で取得するセンサー取得間隔の通常時(正常時)の取得間隔設定を[設定同期]機能で変更する
	事が出来ます。※
異常取得間隔	GW 側で取得するセンサー取得間隔の異常判定時の取得間隔設定を[設定同期]機能で変更する事が
	出来ます。※
無応答判定	GW 側で取得するセンサーの応答が無かった時の判定時間を[設定同期]機能で変更する事が出来ま
	す。※
位置情報	GW が設置されている位置情報を表示(位置情報は手動入力)
	位置情報をクリックすると ダッシュボード画面で位置表示

GWの項目を説明します。各項目名をクリックすると項目名でソートできます。

※ LTE-GW がグローバル固定 IP の時に SR-IMAGE 側から設定を GW に反映することが可能です

## LTE-GW 編集

登録済の GW 情報を修正します。本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。

LTE-GW 編集							
ID							
H25							
名前							
GW							
IPアドレス							
ポート							
<監視拠点設定>							
簡単記入 自由記入							
シリアル通信タイムアウト							
30∯ ♥							
2 異常監視							
✓ センサーとカメラで間隔を分ける							
センサー通常取得問題							
1時間(60分) ~							
センサー異常取得問題							
10分 ~							
カメラ通常取得開幕							
4時間(240分) ¥							
カメラ異常取得問題							
189(8)(6027) ~							
<位置情報設定>							
◎ 手動設定							
納度							
程度							
保存 戻る テスト送信 設定同期 削除							

# 簡単記入で選択肢から簡単に設定できます。自由記入を選択すると1秒単位で設定が可能です。

項目	項目 必須 GW 側へ 設定反映		説明	設定範囲
ID	0		ゲートウェイに設定されている識別 ID です。ゲートウェイ側で	参照のみ。本画面で
			は SpreadCtrl. ini の SPREAD_ID に登録された名称。	は変更不可。
名前	0		ゲートウェイの任意名称。設置場所等分かり易い名称	最大 20 文字
IP アドレス			最新取得や設定同期に必要なゲートウェイの IP アドレス	IP アドレス形式
ポート			最新取得や設定同期に必要なゲートウェイのポート番号	1~65535
シリアル通信タイムア		0	ゲートウェイが各ユニットにデータ取得要求を行ってからの応	1~65535(※2)
ウト(秒) (※1)			答待ち時間	
異常監視(※1)		0	ゲートウェイ内でユニットのセンサーデータが正常か判定する	監視する/監視しな
			機能。	い
センサーとカメラで		0	センサーとカメラのデータを別々のタイミングで取得したい場	
間隔を分ける			合に使用します。	
通常取得間隔(秒)(※1)		0	センサーとカメラで間隔を分けるがオフの場合表示されます。	1~65535(※2)
			ゲートウェイが取得するユニットの状態が全て正常時のデータ	

		取得間隔。ゲートウェイ側で異常監視を行わない場合、ゲートウ	
		ェイ側は通常時のデータ取得間隔設定でデータ取得を行います。	
異常取得間隔(秒)(※1)	0	センサーとカメラで間隔を分けるがオフの場合表示されます。	1~65535(※2)
		ゲートウェイが異常監視有効時、ゲートウェイ配下のユニットの	
		内、一つでも異常判定があった場合に有効となるデータ取得間隔	
		です。	
センサー通常取得間隔	0	センサーとカメラで間隔を分けるがオンの場合表示されます。	1~65535(※2)
(秒)		センサーのみの通常時データ取得間隔。センサーとカメラで	
		間隔を分ける設定が有効の場合に設定できます。	
センサー異常取得間隔	0	センサーとカメラで間隔を分けるがオンの場合表示されます。	1~65535(※2)
(秒)		センサーのみの異常時データ取得間隔。センサーとカメラで	
		間隔を分ける設定が有効の場合に設定できます。	
カメラ通常取得間隔	0	センサーとカメラで間隔を分けるがオンの場合表示されます。	1~65535(※2)
(秒)		カメラのみの通常時データ取得間隔。センサーとカメラで	
		間隔を分ける設定が有効の場合に設定できます。	
カメラ異常取得間隔	0	センサーとカメラで間隔を分けるがオンの場合表示されます。	1~65535(※2)
(秒)		カメラのみの異常時データ取得間隔。センサーとカメラで	
		間隔を分ける設定が有効の場合に設定できます。	
位置情報手動設定		手動で位置情報を入力する/しない	
緯度・経度		位置情報の緯度を手動入力	

※ 1 LTE-GW がグローバル固定 IP の時に SR-IMAGE 側から設定を GW に反映することが可能です

※ 2 LoRa の通信時間は1ユニットでも最短で3秒程度掛かるため、短時間に高頻度でデータ取得できるものではありません。取得間隔を短く設定してもユニット数が多い場合、その間隔で取得することはできません。

■ 「GW 側へ設定反映」とは

GW 側プログラムの 2025.3 月リリースバージョン以降では、GW 側に設定されている更新間隔で、SR-IMAGE 上に保持されて いる設定情報を取得し、GW 内の設定を更新する機能です。〇印の項目が更新されます。

# 保存 戻る テスト送信 設定同期 削除

[保存] 現在表示されている設定内容で SR-IMAGE 設定を保存します。

[戻る] 前の画面(GW設定選択)に戻ります。

[テスト送信] GWに対して送信テストを行います。(IPアドレスとポートが接続できるかの疎通確認テスト)

[設定同期] 現在 SR-IMAGE に保存されている設定情報で、対象 GW に対し設定同期を行います。

[削除] 現在表示されている GW を登録から削除します。

## LTE-GW 設定同期

SR-IMAGE 側から現在の保持された状態をLTE-GW に対して、即時設定を同期させる機能です。 [送信]ボタンを押下すると SR-IMAGE で保持された状態をLTE-GW に対して送信します。 LTE-GW 側の条件としては、グローバル固定 IP アドレスであり、指定ポートが接続許可になっている必要があります。

LTE-GW 設定同期					
ID	testtest				
名前					
IPアドレス					
ポート					
<監視拠点設定>					
無応答判定時間		(秒)			
■ 異常監視					
通常取得間隔		(秒)			
異常取得間隔		(秒)			
送信戻る					

2.9. 衛星 GW 画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明

2.9 衛星 GW 画面

■ 衛星 GW 画面とは

SR-IMAGE で登録(管理)されている衛星 GW (ST-6100) の一覧画面です。

衛星 GW とはオーブコムジャパン社の ST-6100 に対して弊社独自のプログラムが搭載された製品が SR-IMAGE に連携して使用できる事で、LTE 圏外エリアの場所でもセンサーデータを衛星通信経由で取得できる仕組みとなっています。

SR-IMAGE	≡			管理者アカウント
データ閲覧	衛星GW			
№ ダッシュポード	3630 2			
❷ 集中監視	登録日 モバイルⅠD ≑ 名前 ≑	アクセスID 🗢 異常監視 🖨 通常取得間隔	異常取得問題 無応答判定 位置情報	
🗈 カメラ画像	2024-03-28 09:18:49 02045804SKYB359 田中用の調査機材	70003353	福集	
<b>』</b> センサーデータ	2024-03-28 09:18:49 02045803SKY2F54 調査機材 2	70003353	福集	
デバイス一覧	2024-03-28 09:18:48 020458025KYAB4F 一の柳岳	70003353 - 3 -	- <u>34.08028,136.122</u> 7 <b>4 *</b>	
<b>?</b> LTE-GW	2024-03-28 09:18:48 020456965KY013D スマートIoT開発センター屋。	上 70003353	- 37.2364,138.96611 編集	
4 (677 cw	2024-03-28 09:18:48 029999025KTFAD3 面積少原田出電27/71 2024-03-28 09:18:48 020457175KVD546 逗音模材 3	70003353		
	2024-03-28 09:18:48 020457955KY0F2C テスト現場 1	70003353	43.4178,143.3571 編集	
<u>אע_ר</u>	7件中 1~7件を表示			
■ カメラ				
その他				
■ メール履歴				
📑 CSV出力				
ii zip出力				
表示設定				
○ 管理者メニュー く				
https://minvebappeas240124/japaneast.cloud	op,azure.com/sk/asteway/all/te			Copyright © 2023- NST GLOBALIST, INC All rights reserved.

画面上の機能説明

- 1. 衛星 GW 画面の選択メニュー
- 衛星 GW を新しく追加
- 3. 登録されている衛星 GW 情報一覧
- 4. 衛星 GW の設定変更

衛星 GW の追加

SR-IMAGE へ新たに衛星 GW(ST-6100)を追加します。モバイル ID は衛星 GW の S/N を指定します。この情報が一致しないと 衛星 GW と SR-IMAGE 間の通信ができませんのでご注意ください。この他に編集画面でアクセス ID とパスワードが必要にな ります。

衛星GW 追加					
モバイルロ	DESCRIPTION OF				
登録 戻る					
上記項目は登録後に設定変更できません。					

本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。

## • 衛星 GW 一覧の項目説明

衛星 GW(ST-6100)の項目を説明します。各項目名をクリックすると項目名でソートできます。

項目名	内容
登録日	衛星 GW を登録した日時
モバイル ID	衛星 GW(ST-6100)の S/N
名前	衛星 GW の名称
アクセス ID	衛星 GW に接続するためのアクセス ID
異常監視	衛星 GW 側でセンサーデータをチェックし、正常判定、異常判定を行います。※
通常取得間隔	衛星 GW 側で取得するセンサー取得間隔の通常時(正常時)の取得間隔設。※
異常取得間隔	衛星 GW 側で取得するセンサー取得間隔の異常判定時の取得間隔。※
無応答判定	衛星 GW 側で取得するセンサーの応答が無かった時の判定時間。※
位置情報	衛星 GW が設置されている位置情報を表示(ST-6100 は GPS 搭載のため基本自動取得されます)
	位置情報をクリックすると ダッシュボード画面で位置表示

※ 本機能は衛星 GW 側に実装されたプログラム仕様に依存するため、通常機能としては含まれておりません。本機能が 実装された仕様の衛星 GW で使用してください。

# 衛星 GW 編集

登録済の衛星 GW 情報を修正します。本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。

衛星GW 編集	
モバイルID	test10
名前	
アクセスロ	
パスワード	
<監視拠点設定>	
無応答判定時間	(利少)
■ 異常監視	
通常取得間隔	(利少)
異常取得間隔	(秒)
🔲 センサーとカメラで	間隔を分ける
センサー通常取得間隔	(秒)
センサー異常取得間隔	(種少)
カメラ通常取得間隔	(秒)
カメラ異常取得間隔	(秒)
<位置情報設定>	
□ 手動設定	
緯度	
経度	
保存戻るテス	ト送信削除

項目	必須	GW 側へ 設定同期	説明	設定範囲
モバイル ID	0		衛星 GW の S/N です。	参照のみ。本画面では
				変更不可。
名前	0		衛星 GW の任意名称。設置場所等分かり易い名称	最大 20 文字
アクセス ID			衛星 GW に接続するためのアクセス ID。オーブコム社から割り	
			当てられたアクセス ID を指定します	
パスワード			衛星 GW に接続するためのパスワード。オーブコム社から割り	
			当てられたパスワードを指定します	
無応答判定時間(秒)			衛星 GW が各ユニットにデータ取得要求を行ってからの応答待	1~65535
(※)			ち時間	
異常監視(※)			衛星 GW 内でユニットのセンサーデータが正常か判定する機能。	監視する/監視しない
通常取得間隔(秒)(※)			衛星 GW が取得するユニットの状態が全て正常時のデータ取得	1~65535(※)
			間隔。衛星 GW 側で異常監視を行わない場合、衛星 GW 側は通常	
			時のデータ取得間隔設定でデータ取得を行います。	
異常取得間隔(秒)(※)			衛星 GW が異常監視有効時、衛星 GW 配下のユニットの内、一つ	1~65535(※)
			でも異常判定があった場合に有効となるデータ取得間隔です。	
センサーとカメラで			センサーとカメラのデータを別々のタイミングで取得する場	
間隔を分ける(※)			合に使用します。	

センサー通常取得間隔		センサーのみの通常時データ取得間隔。センサーとカメラで	1~65535
(秒)(※)		間隔を分ける設定が有効の場合に設定できます。	
センサー異常取得間隔		センサーのみの異常時データ取得間隔。センサーとカメラで	1~65535
(秒)(※)		間隔を分ける設定が有効の場合に設定できます。	
カメラ通常取得間隔		カメラのみの通常時データ取得間隔。センサーとカメラで	1~65535
(秒)(※)		間隔を分ける設定が有効の場合に設定できます。	
カメラ異常取得間隔		カメラのみの異常時データ取得間隔。センサーとカメラで	1~65535
(秒)(※)		間隔を分ける設定が有効の場合に設定できます。	
位置情報手動設定		手動で位置情報を入力する/しない	ST6100は自動取得可能
緯度・経度		位置情報の緯度を手動入力	ST6100は自動取得可能

※ 本機能は衛星 GW 側に実装されたプログラム仕様に依存するため、通常機能としては含まれておりません。本機能が 実装された仕様の衛星 GW で使用してください。

保存 戻る テスト送信 削除

[保存]

現在表示されている設定内容で SR-IMAGE 設定を保存します。

[戻る] 前の画面(衛星 GW 設定選択)に戻ります。

[テスト送信] 衛星 GW に対して送信テストを行います。(設定 S/N やアクセス ID で接続できるかのテスト)

[削除] 現在表示されている衛星 GW を登録から削除します。

2.10.ユニット画面

第2章	SR-IMAGE 画面説明		
		2.10 ユニット画面	

■ ユニット画面とは

SR-IMAGE で登録(管理)されているユニット(MW/A アナログ/A デジタル/拡張ユニット)の一覧画面です。

SR-IMAGE	Ξ									管理者アカウント
データ電覧	ユニット									
₩ ダッシュポード	2									
● 集中監視	<b>213日 ユニッ</b>	トIDキ 名前¢	種別⇔	ゲートウェイキ	所属グループ 🕏	無過信監視 無過信メー	ール 電源onメール	位置情報	最新取得	
🖪 カメラ画像	2024-03-28 09:18:58 3	制御室A-DG	Aデジタル	スマートIoT開発センター 1/12345	A事業所グループ	· • •	0		送信 編集	
<b>ル</b> センサーデータ	2024-03-28 09:18:58 100	MW親局	MW	スマートIoT開発センター1/12345	A事業所グループ	· • •	÷		送信 編集	
デバイス一覧	2024-03-28 09:18:57 1	気象観測装置	拡張ユニット	スマートIoT開発センター屋上/020456965KY013D	A事業所グループ	·	*	× 3	送信 編集 4	
SITEGW	3件中 1~3件を表示									
a stan										
<b>■</b> (カメラ										
その想										
■ メール題歴										
📑 csvසාරා										
II ZIP出力										
口表示操定										
OBJECX_1-										
								Copyrigh	rt © 2023- NST GLOBALIST,	INC All rights reserved.

画面上の機能説明

- 1. ユニット画面の選択メニュー
- 2. ユニットを新しく追加
- 3. 登録されているユニット情報一覧
- 4. ユニットの設定変更

ユニットの追加

SR-IMAGE へ新たにユニットを追加します。ユニットは必ずゲートウェイの配下に属するため、属するゲートウェイを選択 します。ゲートウェイ選択後、ユニットに割り当てられているユニット ID を指定します。この情報が一致しないと SR-IMAGE にデータが蓄積されませんのでご注意ください。

ユニット追	呈力口							
追加先のゲートウェ	イを選択してくだ	さい。						
登録日	ID \$	名前◆	種別(	;				_
2024-02-15 16:31:44	ALC: NO	ゲートウェイ123	LTE	選択		コーいト道	±+⊓	
2024-02-15 16:32:24	01	testST6100	衛星	選択			크끼니	
2024-02-15 16:32:24	02	⑧電波検証用3	衛星	選択				
2024-02-15 16:32:24	02 <b>4 * 14 * *</b> D	⑤群馬水上ポイント	衛星	選択	ユニットが所属す	ゲートウェイル	1011 C 10	
2024-02-15 16:32:24	02 <b>4 *** F1</b> +F	④高尾山ポイント	衛星	選択				
2024-02-15 16:32:24	02 4	⑧電波検証用2	衛星	選択	る GW を選択	ゲートウェイ名	hadha	
2024-02-15 16:32:24	02 🍋 🖛 🖛 🖛 9	⑧電波検証用1	衛星	選択			3	GWIの下にコニットIDIを指定し登録
2024-02-15 16:32:24	02 <b>7 - % * 1</b> .C	⑥富士吉田ポイント	衛星	選択			5	
8件中 1~8件を表示						登録 戻る		
戻る						上記項目は登録後に	こ設定変更できません。	

本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。

ユニット一覧の項目説明

ユニットの項目を説明します。各項目名をクリックすると項目名でソートできます。

項目名	内容
登録日	ユニットを登録した日時
ユニット ID	ユニット ID(ゲートウェイに登録された設定ファイルの TARGETxxx_SENSORx_ID に設定した ID)
名前	ユニットの名称
種別	ユニットの種類(MW / A アナログ / A デジタル / 拡張ユニット)
ゲートウェイ	ユニットが所属するゲートウェイ ID / ゲートウェイ名
所属グループ	ユニットが所属するグループ
無通信監視	無通信監視機能を有効:○  無通信監視機能を無効:−
	一定時間ユニットから SR-IMAGE へ通信が無い時に無通信判定とする機能
無通信メール	無通信判定時にアラートメール送信有効:〇 送信無効:-
電源 ON メール	ユニット電源 ON 通知時にメール送信有効:〇 送信無効:-
位置情報	ユニットが設置されている位置情報を表示(設定で緯度経度を指定)
	位置情報をクリックすると ダッシュボード画面で位置表示

### ユニット編集

登録済のユニット情報を修正します。本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。 [センサー設定][メール設定]はユニット種別により編集画面項目が異なります。

ユニット編集
コニットロ
100
ユニット名称
MW
種別
○ 未設定
◎ MW ○ Aアナログ
○ Aデジタル
○ 拡張ユニット
<ul> <li>電源オンをお知らせで通知する</li> <li>※SpreadRouter-CBを使用する場合はオフ構築</li> </ul>
wahrenungen-en Cirkli a mainingel a tiese
<無通信監視設定>
☑ 無過信監視
判定時間(分)
90
<位置情報設定>
● 手動設定
緯度
経度
<諸元データ設定>
状態
未登録
ファイル
PDFファイルを選択 Browse 🗙
※PDFファイル(最大10MB)をアップロードしてください
保存 戻る センサー設定 メール設定 MW設定 潮除

ユニットを新規追加時は、種別が未設定になっているため、ユニットの種類を選び[保存]を押下します。

項目	必須	説明	設定範囲
ユニット ID	0	ユニットの ID	参照のみ。本画面では
			変更不可。
ユニット名称	0	ユニットの任意名称。設置場所等分かり易い名称	最大 20 文字
種別	0	ユニットの種別を指定してください。	未設定では動作しませ
		未設定 / MW / Aアナログ / Aデジタル / 拡張ユニット	ю
無通信監視		一定時間ユニットからのデータが無い場合の監視	
		有効時:チェック	
判定時間(分)		ユニットが無通信状態と判定する時間	1~65535(分)
位置情報手動設定		手動で位置情報を入力する/しない	
緯度・経度		位置情報の緯度を手動入力	
諸元データ		現場に設置されたユニットの設置情報などをPDF 化したデータ	任意の pdf ファイルを
		を登録することができます。登録するとダッシュボード画面の	選択
		対象ユニット内に諸元データ表示リンクが現れます	

# 保存 戻る センサー設定 メール設定 MW設定 削除

[保存] 現在表示されている設定内容で SR-IMAGE 設定を保存します。

[戻る] 前の画面(ユニット一覧選択)に戻ります。

- [センサー設定] 対象ユニットの各センサーの設定
- [メール設定] アラートメールに挿入する件名や本文の設定
- [MW 設定] MW 端末のアラート設定、種別が MW の場合のみ設定できます。
- [削除] 現在表示されているユニットを登録から削除します。

## センサー設定編集

ユニットのセンサー編集画面です。ここではセンサーの設定状態を確認でき、変更する場合は各センサーの編集ボタンで 修正します。

本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。

センサー設定							←戻る
Gateway: 社内テスト/H2S		ユニット: 1/1		種別: MW	2	ブループ: デフォルト	
<b>アナログ1 ○</b> 重効 アナログ1/数値	関値設定 🗢	アナログ2 <b>○ 市</b> 為 アナログ2/数値 編集式:@*1	■値設定 ◆	<b>デジタル1 0 5</b> 効 デジタル1/0N/OFF	國領設定 🌣	<b>デジタル2 0 5</b> 38 デジタル2/0N/OFF	閾値設定)✿
<b>デジタル3 0</b> <sup>11</sup> デジタル3 / ON/OFF	閾値設定 ✿	<b>デジタル4 <sup>0 美効</sup></b> デジタル4 / ON/OFF	閾値設定〕✿	CT1	闌値設定〕✿	CT2 <sup>•</sup> 三劝 CT2 / 数值	■値設定 🌣
CT3 0 無効 CT3 / 数値	閾値設定〕✿	CT4 ◎ 無効 CT4 / 数值	開値設定				

各種センサーに対して歯車マークから設定を行います	す。
--------------------------	----

基本設定	×
□ 画面表示有効	
センサー名	
センサー1	
APIアクセスコード	
データ型	
数值	~
※データ国を変更すると、国存の開催設定が削除されます <b>表示単位</b>	
編集式	
例:@*0.1 (生データの0.1億)	
キャンセル	存

項目	説明
画面表示有効	取得した対象センサーを画面表示する/しない
	画面表示しない設定でも対象センサーに値があるものは、SR-IMAGE 内には蓄積されます
センサー名	任意で設定できるセンサーの名称(例:xx 水位、xx 流量)。入力必須項目
API アクセスコード	設定するとセンサーデータ取得 API の対象センサーになる。
データ型	拡張ユニットの場合に数値、ONOFF、バイナリ、文字列で選べる
表示単位	受信したアナログ値の表記単位(例 cm、 ℃)未記入の場合は単位無しで値のみ
	※アナログセンサー、CT センサー、データ型が数値の場合のみ設定できます。
編集式	受信したアナログ値を本来の値に変換する為の計算式。未記入の場合は受信データのまま表示
	デフォルト:@*1 ※@が受信データ値
	例: (@+16)*3.5
	受信値に16加算し3.5で乗算し計算
	入力可能文字: (), +, -, *, /
	※アナログセンサー、CTセンサー、データ型が数値の場合のみ設定できます。

各センサーの編集画面は<u>センサー設定編集(センサー単位)</u>で説明

AアナログとAデジタルの場合は劣化計測監視のオンオフが選べます。

Gateway: 社内テスト/H2S	ユニット: 1/1	種別: Aアナログ	グループ: <b>デフォルト</b>
● 劣化計測監視 端末ID:	1 保存		

### 閾値設定

各種センサーには閾値を複数設定することができます。

閾値設定			←戻る
Gateway: 社内テスト/H2S	ユニット: 1/1	センサー: アナログ1	種別: アナログ1
5 6			
危険 × 警戒 ×	注意 × 変化量 × 基	準値 🗙 🕂	
閾値種別	名前	色	
基準値	基準値		赤橙黄緑
基準値			
2.5			
	E	保存	

閾値を追加する場合には、画面下部エリアの"+"ボタンを押して追加することができます。

種別	設定可能センサー	説明
上限·下限	アナログ	値を超えた/下回った場合に異常状態になる
変化量	アナログ	設定された時間内で値が急上昇、急降下した場合に異常状態になる
基準値	アナログ	そのセンサーが通常時の値を基準値として設定できる
異常値	デジタル	ON と OFF のどちらが異常状態かどうかを設定できる
変化なし	デジタル	0N0FF の状態が一定期間変わらなかった場合に異常状態になる

# 閾値は以下の5種類から選択でき、選択によって入力できる項目が違います。

# 上限・下限

危険 🗙 🕇					
閾値種別	名前	色			
上限・下限	✔ 危険		赤	、 橙	黄絲
上限閾値	上限戻り閾値	下限閾値	下限戻り閾	値	
🔲 メール通知	GW内の異常値判定	で使用する			
		保存			

項目名	説明
名前	閾値の名前
色	グラフや異常時にはここで設定された色が使用されます
上限閾値	設定された値を超えた場合に異常になる閾値
上限戻り閾値	上限閾値を超えて異常になった後に異常状態から復帰するための閾値
下限閾値	設定された値を下回った場合に異常になる閾値
下限戻り閾値	下限閾値を下回って異常になった後に異常状態から復帰するための閾値
メール通知	異常時にメール通知をするか(管理者メニューの <u>メール送信設定</u> が必要です)
GW内の異常判定で使用する	LTE の内の処理で使用する閾値か
	設定された場合には LTE の閾値データ取得の時に返されます
	1 センサーにつき1 つにのみ設定可能です

# 変化量



項目名	説明		
名前	閾値の名前		
色	グラフや異常時にはここで設定された色が使用されます		
変化量	指定時間内に上下した値の量		
	下の場合はマイナスで設定してください		
時間(分)	変化量を判定する時間		
メール通知	異常時にメール通知をするか(管理者メニューの <u>メール送信設定</u> が必要です)		
GW 内の異常判定で使用する	LTE の内の処理で使用する閾値か		

設定された場合には LTE の閾値データ取得の時に返されます
1 センサーにつき1 つにのみ設定可能です

# 基準値



# 異常値

異常値 🗙 🕂			
閾値種別	名前		
異常値 ~	異常値         赤橙黄緑		
異常判定			
ONを異常とする v			
🔲 メール通知	■ GW内の異常値判定で使用する		
	保存		
項目名			
名前	閾値の名前		
色	グラフや異常時にはここで設定された色が使用されます		
異常判定	ON と OFF のどちらで異常と判定するか		
メール通知	異常時にメール通知をするか(管理者メニューの <u>メール送信設定</u> が必要です)		
GW 内の異常判定で使用する	LTE の内の処理で使用する閾値か		
	設定された場合には LTE の閾値データ取得の時に返されます		
	1 センサーにつき1 つにのみ設定可能です		

# 変化なし

変化なし × +			
閾値種別	名前		
変化なし  ・	変化なし     赤 橙 黄 緑		
期間 (分)			
🔲 メール通知			
	保存		
項目名	説明		
名前	閾値の名前		
色	グラフや異常時にはここで設定された色が使用されます		
期間(分)	変化なしを判定する時間		
メール通知	異常時にメール通知をするか(管理者メニューの <u>メール送信設定</u> が必要です)		

# メール設定

対象のユニットに関連するメールの件名・本文を設定できます。 各メール種別のリンクをクリックすると、設定項目が表示されます。

メール設定 編集			
Gateway	dummy / dummy		
ユニット	MW / 20		
ユニット種別	MW		
所属グループ	デフォルト		
<無通信メール>			
<電源ONメール>			
<on off信号変化メール=""></on>			
<一定時間信号変化なしメール>			
<アナログ閾値メール>			
保存戻る			

メール種別	設定項目	説明
無通信	送信有効、件名、本文	すべてのユニットで設定できます。
電源 ON	送信有効、件名、本文	拡張ユニットでは設定できません。
0N/0FF 信号変化	件名、本文※	A アナログでは設定できません。
一定時間信号変化なし	件名、本文※	A アナログでは設定できません。
アナログ閾値	件名、本文※	A デジタルでは設定できません。

※送信するかどうかの設定はセンサー別に設定する必要があるため、センサー設定画面で設定を行います。

メール内容に関しては、メール送信機能で説明。

#### MW 設定

₩ 端末のアラート設定を設定できます。

GW 側の設定によって、この画面で設定した内容を取得し、NW 端末へ同期させることができます。

MW設定 編集			
Gateway	dummy / dummy		
ユニット	MW / 20		
ユニット種別	MW		
所属グループ	デフォルト		
<ad設定></ad設定>			
<その他設定>			
保存戻る			

各設定のリンクをクリックすると、設定項目が表示されます。 設定内容の詳細に関しては、MWの製品マニュアルをご確認ください。

<設定ファイル入力>			
ファイルを選択選択されていません			
入力			

設定ファイル入力は、MWの設定ツールから出力できる JSON ファイルを使用して、設定情報を一括で入力することができ ます。

### 2.11.カメラ設定画面

第2章 SR-IMAGE画面説明 2.11 カメラ設定画面

■ カメラ設定画面とは

SR-IMAGE で登録(管理)されているカメラの一覧画面です。

SR-IMAGE	=	管理者PC用
データ閲覧	カメラ	
⋒∮ダッシュボード	1870 2	
❷ 集中監視		
🖪 カメラ画像	2024-03-1513:24-21 1 北側窓 - スマートIoT開発センター/RJL-12345 A区ため池 O - 送信 編集	
<b>!</b> センサーデータ	1件中1~1件を表示 4 4 4 4	
CITE-GW     CON     C		
♣ 衛星GW		
אע <i>בב</i> וו		
<b>■</b> カメラ		
その他		
■ メール階歴		
of csv出力		
Tip出力		
○ 管理者メニュー 《		
	Copyright © 2023- NST GLOBALIST, INC All ri	ghts reserved.

画面上の機能説明

- 1. カメラ画面の選択メニュー
- 2. カメラを新しく追加
- 3. 登録されているカメラ情報一覧
- 4. カメラの設定変更

### カメラの追加

SR-IMAGE へ新たにカメラを追加します。カメラは必ずゲートウェイの配下に属するため、属するゲートウェイを選択しま す。ゲートウェイ選択後、カメラに割り当てられているカメラ ID を指定します。この情報が一致しないと SR-IMAGE にデ ータが蓄積されませんのでご注意ください。



本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。

カメラー覧の項目説明

カメラの項目を説明します。各項目名をクリックすると項目名でソートできます。

項目名	内容		
登録日	カメラを登録した日時		
カメラ番号	カメラ番号(ゲートウェイに登録された設定ファイルの TARGETxxx_CAMERA_NO に設定した番号)		
名前	カメラの名称		
API アクセスコード	設定すると画像データ取得 API の対象カメラになる。		
ゲートウェイ	カメラが所属するゲートウェイ ID / ゲートウェイ名		
所属グループ	カメラが所属するグループ		
無通信監視	無通信監視機能を有効:○  無通信監視機能を無効:−		
	一定時間カメラから SR-IMAGE へ画像転送が無い時に無通信判定とする機能		
無通信メール	無通信判定時にアラートメール送信有効:〇 送信無効:-		
位置情報	カメラが設置されている位置情報を表示(設定で緯度経度を指定)		
	位置情報をクリックすると ダッシュボード画面で位置表示		

※ SR-IMAGE のカメラ設定画面上は3台以上の登録することもできますが、ゲートウェイ仕様として1台のゲートウェ イ配下に最大2台のカメラまでの接続仕様のため、実際には接続されている1ゲートウェイ配下の2台分の画像を取 得となります。

## カメラ編集

登録済のカメラ情報を修正します。本機能は管理者アカウントのみ利用可能です。

カメラ 編集			
カメラ番号	1		
カメラ名称			
APIアクセスコード	·		
<無通信監視設定>			
■ 無通信監視			
判定時間(分)	1440		
<位置情報設定>			
■ 手動設定			
緯度			
経度			
<諸元データ設定>			
状態	未登録		
ファイル	PDFファイルを選択 Browse 🗙		
	※PDFファイル(最大10MB)をアップロードしてください		
<監視拠点設定>			
画像取得URL			
欠落データ強制表示時間			
(分)			
<外部リンク設定>			
製品ライブビュー用URL			
製品設定用URL			
日本 「「「「「」」 「「」」 「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「	一設定 メール設定 剤除		

カメラを新規追加時は、必須項目のカメラ名称を入力し[保存]を押下します。

項目	必須	説明	設定範囲
カメラ番号	0	カメラ番号(ゲートウェイに登録された設定ファイルの	参照のみ。本画面では変更不可。
		TARGETxxx_CAMERA_NO に設定した番号)	
カメラ名称	0	カメラの任意名称。設置場所等分かり易い名称	最大 22 文字
API アクセスコード		設定すると画像データ取得 API の対象カメラになる。	
無通信監視		一定時間ユニットからのデータが無い場合の監視	
		有効時:チェック	
判定時間(分)		ユニットが無通信状態と判定する時間	1~65535(分)
位置情報手動設定		手動で位置情報を入力する/しない	
緯度・経度		位置情報の緯度を手動入力	
諸元データ		現場に設置されたカメラの設置情報などをPDF化したデータを登	任意の pdf ファイルを選択
		録することができます。登録するとダッシュボード画面の対象カ	

	メラ内に諸元データ表示リンクが現れます	
画像取得 URL	ゲートウェイに設定されているカメラ画像取得のURLを変更した	デフォルト:空欄(ゲートウェイ内
	い場合に URL を記載します。ここで URL 設定を変更するとゲート	の設定を使用)
	ウェイ側の画像取得 URL 設定が変更になるため、誤った URL を設	※ソリッド社製カメラ型番:
	定すると画像が取れなくなる場合があります。	IPC-16FHDp への設定は下記参照
	※本設定項目をゲートウェイ側へ反映させる機能は別途アップ	
	デートを予定しています。	
	※LoRa 画像転送カメラでは本設定機能は無効となります。	
欠落データ強制表示時間	画像取得後に関連付けセンサー取得を行いますが、センサー取得	デフォルト:空欄(最短)
	出来ない場合に、画像のみを有効データとして扱うまでのタイム	センサーデータ取得に LoRa 中継ホ
	アウト時間。	ップ数が多い場合に調整。
		中継無い場合は1~2分設定
製品ライブビュー用 URL	カメラ履歴画面から設置カメラへ直接アクセスするための URL。	
	遠隔アクセスでカメラのライブ画像を閲覧するための URL を設	
	定。	
	※以下、利用条件	
	・カメラは LoRa 画像転送方式の構成では利用できません。	
	・ゲートウェイがグローバル固定 IP アドレスを持っている必要	
	があります。	
	・ゲートウェイ側にカメラへの遠隔アクセスを許可するためのバ	
	ーチャルサーバ設定を行っておく必要があります。	
製品設定用 URL	カメラ履歴画面から設置カメラの設定画面へ直接アクセスする	
	ための URL。	
	※以下、利用条件	
	・カメラはLoRa 画像転送方式の構成では利用できません。	
	・ゲートウェイがグローバル固定 IP アドレスを持っている必要	
	があります。	
	・ゲートウェイ側にカメラへの遠隔アクセスを許可するためのバ	
	ーチャルサーバ設定を行っておく必要があります。	

※ソリッド社製 IPC-16FHDp への画像取得設定は下記設定となります。

http://ユーザー名:パスワード@IP アドレス:ポート番号/snapshot.cgi?NTSG

- ・ユーザー名とパスワードはカメラの設定画面にログインする情報です。
- どちらも必ず設定してください。(パスワード無は不可)
- ・IP アドレスはカメラの IP アドレスをセットします。

ポート番号はデフォルト 80 番

· IPC-16FHDp を利用する場合、URL の最後に必ず [?NSTG] を付与して設定してください。

# 保存 戻る センサー設定 メール設定 削除

[保存] 現在表示されている設定内容で SR-IMAGE 設定を保存します。

- [戻る] 前の画面(カメラー覧選択)に戻ります。
- [センサー設定] 対象カメラと各センサーを紐づける設定
- [メール設定] アラートメールに挿入する件名や本文の設定
- [削除] 現在表示されているカメラを登録から削除します。
センサー設定

カメラとセンサー(ユニット)を紐づけする設定を行います。

関連付	け	セ	ンち	+	設定
Gateway			dumm	y / dui	mmy
カメラ		1	1		
所属グルー	-プ	-	デフォ	ルト	
<関連付け	בב	ニット	設定>		
	ID	名前	種別		
ユニット1	-	-	-	選択	]
ユニット2	-	-	-	選択	
戻る					

まず、紐づけするユニットを選択します。

1 台のカメラに対して、2 台のユニットを選択でき、その中から最大4 つのセンサーを紐づけできます。 ※紐づけできるユニットはカメラと同じ GW 配下のユニットから選択できます。

関連付けユ	=	ット	設定	編	ŧ
登録日	ID \$	名前≑	種別♦	選択	
2024-10-22 15:14:40	20	MW	MW	-	追加
1件中 1~1件を表示					
戻る					

紐づけるユニットに対して、追加を選択します。

関連付	け	セ	ンサ	⊦≣	设定	
Gateway		c	dumm	y / dun	nmy	
カメラ		1	1			
所属グル-	-プ	÷	デフォ	ルト		
<関連付け	- <b>ב</b> -	ニット	設定>			
	ID	名前	種別			
ユニット1	20	MW	MW	選択		
ユニット2	-	-	-	選択		
<関連付け	セン	<b>ッサー</b>	設定>			
	ב:	ニット	名前	種別	データ型	
センサー1	-		-	-	-	選択
センサー2	-		-	-	-	選択
センサー3	-		-	-	-	選択
センサー4	-		-	-	-	選択
戻る						

ユニットを追加するとセンサーの選択ができるようになります。

カメラ1台に対して、4つのセンサーを紐づけできます。

関連付	けせい	ンサー	設定 編	集	
ユニット	名前	種別	データ型	選択	
MW / 20	アナログ1	アナログ1	数値	-	追加
MW / 20	アナログ2	アナログ2	数値	-	追加
MW / 20	デジタル1	デジタル1	ON/OFF	-	追加
MW / 20	デジタル2	デジタル2	ON/OFF	-	追加
MW / 20	デジタル3	デジタル3	ON/OFF	-	追加
MW / 20	デジタル4	デジタル4	ON/OFF	-	追加
MW / 20	CT1	CT1	数値	-	追加
MW / 20	CT2	CT2	数値	-	追加
MW / 20	СТЗ	CT3	数値	-	追加
MW / 20	CT4	CT4	数値	-	追加
戻る					

紐づけるセンサーに対して、追加を選択します。

センサーを紐づけると、カメラ画像画面で画像と選択したセンサーが組み合わさって表示されます。

### メール設定

対象のユニットに関連するメールの件名・本文を設定できます。

メール設定	主編集
Gateway	dummy / dummy
カメラ	/ 1
所属グループ	デフォルト
<無通信メール>	レ送信
件名	
無通信状態通知	1
本文	
無通信状態検出	しました
保存戻る	

メール種別	設定項目	説明
無通信	送信有効、件名、本文	カメラのメール設定は無通信のみです。

メール内容に関しては、メール送信機能で説明。

### 2.12.メール履歴画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明 2.12 メール履歴画面

■ メール履歴画面とは

SR-IMAGE に送られてきたセンサーデータの値や一定時間以上通信の無いユニットを監視して、異常と判断した場合にメー ル送信する機能があり、過去に送信したメールの送信履歴を一覧で確認することができます。

メール履歴画面



画面上の機能説明

- 1. メール履歴画面の選択メニュー
- 2. メール履歴の検索範囲を日付指定
- 3. メール送信対象のデバイスを選択
- 4. 送信されたメールの種類を選択
- 5. 2~4の選択範囲でメール履歴の検索を行います

### • メール履歴の項目説明

メール履歴の項目は、	検索したいメー	ルの絞込機能となりま	ます。
------------	---------	------------	-----

項目名		内容
検索項目	開始日	メール履歴の検索対象開始日
	終了日	メール履歴の検索対象終了日
デバイス種別	全て選択	全てのデバイス(ユニット)を検索
※複数選択可	MW	ユニット WW 対象に送信したメールに限定
	Aアナログ	ユニット A アナログ対象に送信したメールに限定
	Aデジタル	ユニット A デジタル対象に送信したメールに限定
	拡張ユニット	拡張ユニット対象に送信したメールに限定
	カメラ	カメラ対象に送信したメールに限定
メール種別	全て選択	全てのメール種類を検索対象
※複数選択可	0N/0FF 信号変化	デジタル ON/OFF 信号変化異常、正常復帰のメールを検索対象
	一定時間信号変化無	デジタル信号が一定時間変化無し異常のメールを検索対象
	アナログ閾値	アナログ値の異常時、正常復帰のメールを検索対象
	CT 電流閾値	CT 電流計測の異常時、正常復帰のメールを検索対象
	劣化計測閾値(内部抵抗)	オプション劣化計測ユニット接続時の内部抵抗値異常時、正常復帰のメ
		ールを検索対象
	劣化計測閾値(電圧)	オプション劣化計測ユニット接続時の電圧値異常時、正常復帰のメール
		を検索対象
	劣化計測閾値(温度)	オプション劣化計測ユニット接続時の温度値異常時、正常復帰のメール
		を検索対象
	電源 ON	ユニットが電源復帰通知のメールを検索対象

メール検索結果(履歴一覧)

メール履歴は1ページ最大50件まで表示します。

	メール履歴						
	<検索項目>						
Ì	送信日時	デバイス種別 🖨	メール種別 🗢	送信成功令	件名	画像添付	詳細
	2024-04-04 14:59:12	MW	ON/OFF信号変化	0	デジタル異常検出通知 【ユニット:12345/100 デジタル3 ON値で異常検出】		確認
	2024-04-04 14:59:09	MW	アナログ閾値	0	閾値割れ通知 【ユニット:12345/100 アナログ2 0℃値で異常検出】		確認
	2024-04-04 14:59:05	Aデジタル	ON/OFF信号変化	0	デジタル正常復帰通知 【ユニット:12345/3 加圧給水ポンプ OFF値で正常復帰】	0	確認
	2024-04-04 14:59:01	Aデジタル	ON/OFF信号変化	0	デジタル異常検出通知 【ユニット:12345/3 高所揚水ポンプ 2 ON値で異常検出】	0	確認
4	4件中 1~4件を表示						1

確認ボタンで



項目名	内容
送信日時	メール送信日時
デバイス種別	送信した対象のユニット[MW][A アナログ][A デジタル][拡張ユニット]
メール種別	送信したアラートメールの種別
送信成功	〇:メール送信成功
	×:メール送信失敗( <u>送信メールアカウント設定</u> 等を確認してください)
件名	送信したメールのタイトル
画像添付	カメラとセンサーに紐づいた画像がある場合は、画像が添付されます
詳細	送信したメール本文(送信失敗の場合でもメール内容として確認できます)

### • メール詳細

送信したメール内容をブラウザの別タブで表示します。

メール履歴詳	細		
デバイス種別	Aデジタル DN/DEF信号変化		- アラートメールの種類
送信結果	成功		 - メール送信結果
デジタル異常検出通 2024-04-04 14:59:01 To:smorita@nstg.co.jp	和 ユニット:12345/3 高所揚水ポンプ 2 ON値で異常検出	1	メール件名
デジタル異常検出しま スマートIoT開発セング	した ター1 / 12345 / 制御室A-DG / 3		
高所揚水ポンプ2異第 日付:2024-04-04 時刻:14:58:36 取得日:2024-04-04	2を検出しました。		
取得時間:14:58:32 シーケンス番号:396 RSSI:-87 高所揚水ポンプ1:0FF 高所揚水ポンプ2:0N		•	- メール本文
雑排水ポンプ1:OFF 加圧給水ポンプ:OFF			
		AT IT	
1	. =n.+		
	・設定したメール件名 :設定したメール本文		

:定型として挿入される件名部分【ユニット:ゲートウェイ ID / ユニット ID 信号名+異常検出】 :定型として挿入される本文部分 ・ゲートウェイ名 / ゲートウェイ ID / ユニット名 / ユニット ID ・対象信号と監視対象名と定型文章

:受信したセンサーデータ

カメラに関連付けられたセンサーの場合、画像ファイルも添付されます。

※ 受信したセンサーデータは、SR-IMAGE で編集式の計算結果後のデータがセットされます。

2.13.CSV 出力画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明

2.13 CSV 出力画面

■ CSV 出力画面とは

SR-IMAGE で蓄積されたセンサーデータを CSV ファイル出力するために、出力対象ユニットの選択と、出力対象期間の開始 日と終了日を選択します。選択ユニットの蓄積されたデータを CSV 形式で「ブラウザからダウンロードする」ことができ ます。

SR-IMAGE	=			
デーク開発	CSV出力			
🛍 ダッシュボード	ユニット1858 • MW	0		
● 集中監視	○ Aアナログ ○ Aデジタル	2		
■ カメラ画像	○ 応源ユニット			
▲ センサーデータ	<b>MR</b>			
				-
🗢 LTE-GW	グートウェイ 3:	ニットロ●名前● 種別●	■第二日の1000000000000000000000000000000000000	0
希 衛星GW	スマートにT装発センター1/12345 3	利御室A-DG Aデジタル	▲事業所グループ 温沢	R
ועבב∎	スマートioT装発センター1/12345 100	o MW親島 MW	∧事業所グループ 道沢	R
■ カメラ	木の沢GW/RJ-L1101529 66	テスト現場2 MW	∧事業所グループ 道沢	R
	4仟中1~4仟を表示			
■ メール環境	4			
■ csviiけ				
📓 ZIPEKEJO				
□表示設定				
○管理者メニュー				

画面上の機能説明

- 1. CSV 出力画面の選択メニュー
- 2. CSV 出力時にユニット種別で出力対象を限定する
- 3. CSV 出力対象のユニット一覧(CSV 出力したいユニットを選択します)
- ※ 一般アカウントのユーザーは自身が所属するグループ

### CSV 出力対象選択画面

CSV 出力対象のユニットを選択したら、[出力対象日付]を選択して[検索]します。



- 開始日と終了日を選択
- 2. [検索]押下(検索結果が[データ数]に表示)
- 3. [ダウンロード]押下で出力設定に遷移

#### CSV 出力項目選択とダウンロード

CSV ファイルはユニットによってフォーマットが異なります。ダウンロードする際には必要な項目のみ選択することが可 能です。

### MW の CSV ダウンロード



SpreadRouter-MW の CSV 出力項目選択。[出力]ボタンで CSV ファイルがダウンロードされます。

Aアナログの CSV ダウンロード



### A デジタルの CSV ダウンロード



SpreadRouter-A デジタルの CSV 出力項目選択。[出力]ボタンで CSV ファイルがダウンロードされます。

拡張ユニットの CSV ダウンロード



拡張ユニットの CSV 出力項目選択。[出力]ボタンで CSV ファイルがダウンロードされます。

2.14. zip 出力画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明

# 2.14 ZIP 出力画面

■ ZIP 出力画面とは

SR-IMAGE で蓄積された画像データを ZIP ファイル圧縮して出力するために、出力対象カメラの選択と、出力対象期間の開始日と終了日を選択します。選択カメラの蓄積された画像ファイル (jpg)を Zip 圧縮形式で「ブラウザからダウンロードする」ことができます。

SR-IMAGE	重要なななないではないでは、「ないない」ではないです。
デーク開発	ZIP出力
<b>RU</b> ダッシュボード	
@集中監視	スマートは「観察ビンター1/12351 単語医 A単単析グループ 単原
🗈 カメラ画像	スマートの1開発センター1/12365 4 - A車製所グループ 単於 2
<b>▲</b> センサーデータ	きの方のNU LI15153 1 クートバカメラ A単単所クループ 道門
	NUL- 1 - NUL- 2004
⇔tte-ow	
参 衡王GW	
■ ユニット	
■カメラ	
■ メール環歴	
🖥 209(6)/J	
0 <i>8</i> ###	2
<ul> <li>一上二米店町営 ()</li> </ul>	
	Copyright © 2023-NST GLOBALIST, INC All rights reserved.

画面上の機能説明

- 1. 画像データの zip 圧縮ダウンロード画面の選択メニュー
- 2. zip 出力対象のカメラ一覧(画像ダウンロードしたいカメラを選択します)
- ※ 一般アカウントのユーザーは自身が所属するグループ

### ZIP 出力(jpg 画像ファイル)出力対象選択画面

zip 出力対象のカメラを選択したら、[出力対象日付]を選択して[検索]します。

ZIP出力	
אעבב	東館窓/1
開始日 1	2024/04/03
終了日	2024/04/04
データ数	152件
2 データサイズ	4345239バイト
検索戻る タ	<sup>ブウンロード</sup> 3
· ·	

- 開始日と終了日を選択
- 2. [検索]押下(検索結果が[データ数][データサイズ]
   に表示)
- 3. [ダウンロード]押下で出力設定に遷移

ZIP出力 ダウンロード				
カメラ	東館窓/1			
開始日	2024/04/03			
終了日	2024/04/04			
データ数	152件			
データサイズ	4345239バイト			
出力戻る				

[出力]ボタンで jpg ファイルを Zip 圧縮されたファイルがダウンロードされます。

ダウンロードした zip ファイルは[ダウンロード日時\_カメラ番号]. zip というファイル名になります。

ファイルを解凍すると下記の様なフォルダ構成になります。



jpg ファイル命名規則[Gatewai ID\_カメラ番号\_取得日\_取得時間]. jpg

2.15. 表示設定画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明

2.15 表示設定画面

■ 表示設定画面とは

SR-IMAGE では蓄積されたセンサーデータを閲覧できますが、利用者毎で確認したいセンサーのみ表示する設定が可能です。 利用者自身の担当外のセンサーを非表示にすることでデータの閲覧を見やすくできます。

SR-IMAGE	=		管理者アカウント
デーク開発	表示設定		
間 ダッシュボード			
@集中監視	センサー項目 対象	が急センサー カメラ画像 対象カメラ 🔢 🙎	
🗈 カメラ画像			
▲ センサーデータ	6(7)		
	表示項目 左圍湖	風変化	
🗢 LTE-GW	<b>⊠</b> 45⊛ ○		
拳 衡至GW			
● ユニット	e 🍇 🛛 🔿		
■ カメラ	<ul> <li>数据</li> </ul>		
	् न्द्र 🖸		
■ メール履歴	🖬 ゲートウェイ 🔿		
🖹 csv(ස්)	₫ グループ ○		
B. 7980			
口表示設定			
○ 管理者メニュー く	• 101 M		
	-40		
		Copyright & 2023- NST GLOBALIST, INC	C All rights reserved.

画面上の機能説明

1. 表示設定画面の選択メニュー

- 表示設定対象タブ。センサーデータ閲覧時の[センサー項目]の表示設定、表示対象とする[対象センサー]、[カメラ 画像]の表示方式設定、画像閲覧対象とする[対象カメラ]の表示設定ができます。
- 3. 対象タブの表示設定項目欄

### センサー項目の表示設定

センサーデータ画面の一覧に表示する項目を設定することで、表示必要・不要を利用者毎に自由に変更できます。



対象センサーの表示設定

センサーデータ画面の一覧に表示するセンサーを選択することで、表示必要・不要を利用者毎に自由に変更できます。

センサ-	-項目 5	す象センサ・	- カメラ画係	家 対象力メ	₹				
_									
ゲートウ:	±1			ユニット	所屋グループ	名前	種別	表示	
スマート	oT開発セン	ター屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	風向	拡張1	-	追加
スマート	oT開発セン	ター屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	温度	拡張2	0	削除
スマート	oT開発セン	ター屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	湿度	拡張3	0	削除
スマート	oT開発セン	ター屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	風速	拡張4	0	削除
スマート	oT開発セン	ター屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	瞬間風速	拡張5	0	削除
スマート	oT開発セン	ター屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	雨量	拡張7	-	追加
スマート	oT開発セン	ター屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	紫外線量	拡張8	0	削除
スマート	oT開発セン	ター屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	照度	拡張9	0	削除
スマート	oT開発セン	夕一屋上/0	2045696SKY013D	気象観測装置/1	A事業所グループ	電池電圧低下フラグ	拡張10	0	削除
スマート	oT開発セン	ター 1 /123	45	制御室A-DG/3	A事業所グループ	高所揚水ポンプ1	デジタル1	0	削除
スマート	oT開発セン	ター 1 /123	45	制御室A-DG/3	A事業所グループ	高所揚水ポンプ 2	デジタル2	0	削除
スマート	oT開発セン	ター 1 /123	45	制御室A-DG/3	A事業所グループ	雑排水ポンプ1	デジタル3	0	削除
ファート 19件中1~	▲T関発+7~/ 19件を表示	勾_ 1 /123	15	钏卻窣≬_DG/3	▲重業所グⅡ.二プ	言言なそう	デジタロス	0	当 「 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一

※ この設定で有効になるのは[センサーデータ]画面の表示に関する情報の設定です。集中監視画面では自身の所属グル ープのセンサー全てから選択することができます。

#### カメラ画像の表示設定

カメラ画像画面の一覧に表示する項目を設定することで、画面の表示更新方法、画像表示列数の自由に変更できます。

センサー項目	対象センサー	カメラ画像	対象力メラ				
自動更新動作							
○ 全ページ巡回	<ul> <li>閲覧ページ更適</li> </ul>	新					
1画面の画像表示数	汝						
8 (1~8)							
表示列数							
4 (1~4)							
□ 表示スケール最適化							
保存							

### ■ 自動更新動作

全ページ巡回 自動更新時に登録カメラ台数が1画面分以上の場合、全てのカメラ画像を順番に切替え更新します。閲覧ページ更新 自動更新時に現在表示中のカメラ画像画面を固定して自動更新します。

■ 1画面の画像表示数

カメラ画像画面では1画面中に1台から最大8台分のカメラ画像を表示できる設定です。

### ■ 表示列数

カメラ画像画面の画像を何列表示で並べるか設定できます。例えばスマホのような縦画面で見たい場合は、列数を少なく して画面調整することができます。

### ■ 表示スケール最適化

最適化を有効にした場合、カメラ登録台数に応じて1カメラの表示エリアを拡大します。

### 対象カメラの表示設定

センサーデータ画面の一覧に表示するセンサーを選択することで、表示必要・不要を利用者毎に自由に変更できます。

センサー項目 対象センサー	カメラ画	國像 対象力>	くラ	
ゲートウェイ	カメラ番号	名前	所屋グループ	表示
スマートIoT開発センター1/1234	5 1	東館窓	A事業所グループ	'〇 削除
スマートIoT開発センター1/1234	5 4	-	A事業所グループ	- 追加
水の沢GW/RJ-L1101529	1	ゲートAカメラ	A事業所グループ	'〇 削除
3件中 1~3件を表示				

### 2.16. 管理者メニュー グループ管理画面



■ グループ管理画面とは

SR-IMAGE ではアカウントに権限があり、各設定機能の追加・変更・削除ができる[管理者アカウント]と、閲覧のみ可能な [一般アカウント]があります。管理者メニューは管理者権限アカウントのみ操作ができるメニューです。

### グループ管理画面

SR-IMAGE で管理するユニットやユーザーをグループとして登録することで、一般アカウントのユーザーは自身所属グループ内のユニットのみ閲覧可能にできます。

グループ管理画面は管理者権限アカウントのみ操作できます。管理者アカウントはグループ所属設定もできますが、所属 しないグループの情報についても管理する事が可能です。

SR-IMAGE	E (9)	里若アカウント
データ開発	グループ管理	
≢ ダッシュボード	2	
❷ 集中監視	10月日 グループ名々 デフォルトキューザー取り ユニット取り カメラ取り メールアドレス メール活動回数	
🖪 カメラ画像	2024-03-28 0509:38 A事員所グループ 〇 2 4 3 smortal(msg 1 編集 相称	
📕 センサーデータ	2024-03-2809:15:30 B事業所グループ - 0 10 0 smortla@instg 1 紙類 M3B 3	
デバイス一覧	3种中几~3种香蕉的	
중LTE-GW		
♣ 衛星GW		
חע=ב ∎		
■4 カメラ		
その他		
■ メール履歴		
🖹 CSV出力		
🖺 ZIP出力		
□表示設定		
○ 管理者メニュー 🔷 👻		
書 グループ		
<b>≗</b> ユ−ザ−		
<b>オ</b> メール		
- 4 設定入出力	Copyright © 2023- NST GLOBALIST, INC A	Il rights reserved.

画面上の機能説明

- 1. グループ管理画面の選択メニュー
- 2. グループを新しく追加
- 3. 登録されているグループ一覧

グループの追加

新たにグループを追加します。[グループ名]、[メールアドレス]、[メール送信回数]を設定します。

グループ管理追加						
グループ名	A事業所グループ					
メールアドレス	sample1@nstg.co.jp;samp					
メール送信回数	1					
登録 戻る メールアドレスは、;(セミコロン)区切りで複数件登録可能です。						

項目名	内容
グループ名	新たに追加するグループ名
メールアドレス	アラートメール送信先のメールアドレスを設定。メールアドレス設定を行わないと異常時のメール配
	信が機能しません。メールアドレスは ;(セミコロン区切り)で複数メールアドレスの登録が可能
メール送信回数	全く同じメールを複数回送信する機能。誤って受信メール削除した場合の保護用(1~3回)

### グループ管理

グループ管理									
追加									
登録日	グループ名令	デフォルト令	ユーザー数キ	ユニット数キ	カメラ数令	メールアドレス	メール送信回数		
2024-03-28 09:09:36	A事業所グループ	0	2	4	3	smorita@nstg	1	編集	削除
2024-03-28 09:15:30	B事業所グループ	-	0	10	0	smorita@nstg	1	編集	削除
2件中 1~2件を表示									

項目名	内容
登録日	グループが登録された日時
グループ名	グループの名称
デフォルト	SR-IMAGE に必ず一つ存在するグループ。デフォルトグループは:○
	登録されたユーザーやユニットは必ずデフォルトユーザーに含まれて登録されます。新たにグループ
	を作成しデフォルトグループから外すことで、自身の閲覧対象を絞る事ができます。
	尚、デフォルトグループは削除できません。
ユーザー数	グループ所属のユーザー数を表示します。ユーザーは複数のグループに所属する事ができます
ユニット数	グループ所属のユニット数を表示します。ユニットは1つのグループにしか所属できません
カメラ数	グループ所属のカメラ数を表示します。カメラは1つのグループにしか所属できません
メールアドレス	アラートメール送信先のメールアドレス
メール送信回数	全く同じメールを複数回送信する回数
編集	グループ名やメールアドレスの変更、所属するユーザー・ユニットの変更を行います
削除	該当グループを削除します。削除したグループのユニット等はデフォルトグループへ所属されます。
	尚、デフォルトグループは削除できません

### グループ管理 編集

グループ内情報を変更できます。

グループ管理 編集			
グループ名	A事業所グループ		
メールアドレス	smorita@nstg.co.jp		
メール送信回数	1		
保存戻る			
メールアドレスは、	;(セミコロン)区切りで複数件	登録可能です。	
ユーザー数	2	管理	
ユニット数	4	管理	
カメラ数	3	管理	

項目名	内容
グループ名	新たに追加するグループ名
メールアドレス	アラートメール送信先のメールアドレスを設定。メールアドレス設定を行わないと異常時のメール配
	信が機能しません。メールアドレスは ;(セミコロン区切り)で複数メールアドレスの登録が可能
メール送信回数	全く同じメールを複数回送信する機能。誤って受信メール削除した場合の保護用(1~3回)
保存	グループ名、メールアドレス、メール送信回数 の変更を保存
戻る	前の画面に戻ります
ユーザー数	現在所属のユーザー数を表示。管理で所属ユーザーの追加・削除ができます
ユニット数	現在所属のユニット数を表示。管理で所属ユニットの追加・削除ができます
カメラ数	現在所属のカメラ数を表示。管理で所属カメラの追加・削除ができます

# グループユーザー管理

グループに所属するユーザーの追加・削除を行います。

登録日	ユーザー名令	管理者◆	参加	
2024-02-15 16:44:30	testuser2	0	-	追加
2024-02-22 10:16:44	testuser3	0	0	削除
2024-02-28 16:41:35	一般ユーザー100	-	0	削除
2024-03-01 11:46:34	テストユーザー1234	-	-	追加
024-03-01 11:46:59	管理者0001	0	-	追加

項目名	内容
登録日	ユーザー登録された日時
ユーザー名	ユーザー名称
管理者	管理者アカウント:〇 一般アカウント:-
参加	現在自身グループに所属:〇 未所属:-
追加・削除	追加押下でグループに所属、削除押下でグループから外します

# グループユニット管理

グループに所属するユニットの追加・削除を行います。

登録日♦	ユニットルキ	名前◆	種別♦	ゲートウェイキ	所属グループ	
2024-02-20 15:30:21	254	TEST	Aアナログ	ゲートウェイ123 / RJ-L1103608	A事業所グループ	削除
2024-02-20 15:30:20	1	SenSu-1502	拡張ユニット	⑤群馬水上ポイント / 02045696SKY013D	A事業所グループ	削除
2024-02-20 15:30:20	100	データロガーTEST機	拡張ユニット	testST6100 / 01999902SKYFAD3	A事業所グループ	削除
2024-02-20 15:30:21	100	MW検証1	MW	ゲートウェイ123 / RJ-L1103608	デフォルト	追加
2024-02-20 15:30:21	1	旧データロガー	拡張ユニット	⑧電波検証用1/02045804SKYB359	デフォルト	追加
2024-02-20 15:30:20	1	旧データロガー	拡張ユニット	⑧電波検証用3 / 02045717SKYD5A6	デフォルト	追加
2024-02-20 15:30:21	1	拡張	拡張ユニット	ゲートウェイ123 / RJ-L1103608	デフォルト	追加
2024-02-20 15:30:21	31	Aデジタル	Aデジタル	ゲートウェイ123 / RJ-L1103608	デフォルト	追加
2024-02-20 15:30:21	1	データロガー	拡張ユニット	⑥富士吉田ポイント / 02045795SKY0F2C	デフォルト	追加
2024-02-20 15:30:21	12	GAS Sensor	拡張ユニット	ゲートウェイ123 / RJ-L1103608	デフォルト	追加
最初 前 1	2 次 最後	4				

項目名	内容
登録日	ユニット登録された日時
ユニット ID	ユニットの機器 ID
名前	ユニットの名称
種別	ユニットの種別[MW][A アナログ][A デジタル][拡張ユニット]
ゲートウェイ	ユニットのセンサーデータを送信するゲートウェイ
所属グループ	ユニットが所属するグループ
追加・削除	追加押下でグループに所属、削除押下でグループから外します

# グループカメラ管理

グループに所属するカメラの追加・削除を行います。

グループ :	A事業所	グループ	カメラ管理			
登録日	カメラ番号◆	名前≑	ゲートウェイ 🗢	所属グループ♦	参加	
2024-03-28 09:19:23	1	ゲートAカメラ	水の沢GW / RJ-L1101529	A事業所グループ	0	削除
2024-03-28 09:55:28	1	東館窓	スマートIoT開発センター1/12345	A事業所グループ	0	削除
2024-04-04 13:52:51	4	-	スマートIoT開発センター1 / 12345	A事業所グループ	0	削除
3件中 1~3件を表示 戻る						

項目名	内容
登録日	ユニット登録された日時
カメラ番号	カメラの番号
名前	カメラの名称
ゲートウェイ	カメラが接続されているゲートウェイ
所属グループ	カメラが所属するグループ
追加・削除	追加押下でグループに所属、削除押下でグループから外します

### 2.17. 管理者メニュー ユーザー管理画面



■ ユーザー管理画面とは

SR-IMAGE を利用するユーザーアカウントの登録.変更.削除の管理ができます。管理者アカウント専用の機能です。

### ユーザー管理画面

SR-IMAGE を利用するユーザー管理画面です。本画面で登録されたユーザーのみ SR-IMAGE にログインして利用できます。



画面上の機能説明

- 1. ユーザー管理画面の選択メニュー
- 2. ユーザーを新しく追加
- 3. 登録されているユーザー一覧

### ユーザーの追加

新たにグループを追加します。[ログイン ID]、[ユーザー名]、[パスワード]を設定します。 ログイン ID とパスワードが、SR-IMAGE ログイン画面で入力する情報となります。 追加するアカウントに管理者権限を付与する場合は、管理者権限にチェックを入れて登録します。

ユーザー管理 追加					
ログインID	testuser4				
ユーザー名	森田				
パスワード	パスワード				
□ 管理者権限					
登録 戻る					

ログイン ID:8 文字以上 パスワード:8 文字以上

ユーザー管理

ユーザー管理 <sup>追加</sup>					
登録日	ログインIDキ	ユーザー名令	管理者◆		
2024-02-15 16:44:30	testuser2	testuser2	0	編集	削除
2024-02-22 10:16:44	testuser3	testuser3	0	編集	削除
2024-02-22 10:50:48	testuser4	森田	-	編集	削除
3件中 1~3件を表示					

項目名	内容
登録日	グループが登録された日時
ログイン ID	SR-IMAGE にログインする際のログイン ID です。
ユーザー名	ログイン ID の利用者名
管理者	管理者権限アカウント:〇 一般アカウント:-
編集	ユーザー名、パスワードの変更ができます
削除	該当ユーザーを削除します

### ユーザー管理編集

登録済のユーザーのユーザー名とパスワードの変更、管理者権限の付与設定ができます。 ログイン ID を変更することはできません。

ユーザー管理 編集		
ログインID	tanakatanaka	
ユーザー名	tanakatanaka	
☑ 管理者権限		
保存	冥る パスワード変更	

パスワード変更

自分以外のユーザーのパスワードを変更した場合は、対象ユーザーは強制ログオフされます。

ユーザーパスワード変更			
ログインル	tanakatanaka		
ユーザー名	tanakatanaka		
新しいパスワード			
変更反る			

### 2.18. 管理者メニュー メール送信画面



■ メール送信画面とは

SR-IMAGE で取得センサーデータを監視し、センサー値の異常時にアラートメールを送信するために、送信者のメールアカウント設定を行います。正しくメールアカウント設定が行われないとメール送信できません。管理者アカウント専用の機能です。

### メール送信編集画面

SR-IMAGE がセンサーデータ異常判定・正常復帰判定時にアラートメールを送信するための、送信元メールアカウント(SMTP) 設定画面です。

SR-IMAGE	=			管理者アカウント
データ開発	メール送信編集			
🛍 ダッシュボード				
@集中監視	送信者アドレス	1		
🖸 カメラ画像	送供教会	SR-IMAGE 管理メール	2	
▲ センサーデータ	SMTPサーバ			
	SMTРポート	587		
€LTE-GW	ユーザー名			
♣ 衛星GW	バスワード			
= ユニット	<ul> <li>TLSを使用する</li> </ul>			
■カメラ	<スケジュール設定	Ð		
その他	□日□月□火	🛛 水 🖬 木 🖬 金 🖬 土		
■ メール履歴	送信開始時間	00:00:00 🛇		
🖥 csvtiiා	送供转了時間	23:59:59 🛇		
🖥 ZIP出力	保存 テストは	KÆ		
□表示設定	••••••	3		
<ul> <li>管理者メニュー *</li> </ul>				
<b>書</b> グループ				
<b>オ</b> メール				
者設定入出力				
			Copyright © 2023- NST GLOBALIST, IN	C All rights reserved.

画面上の機能説明

- 1. メール送信編集画面の選択メニュー
- 2. メールアカウント設定項目
- 3. 表示内容を保存、表示内容でメールのテスト送信ができます。

メールアカウント項目

メール送信を行う為に必要な情報を入力します。利用するメールサーバ(SMTP)に合わせて設定してください。

項目名	内容
送信者アドレス	送信元メールアドレス
送信者名	送信メールの送信者名
SMTP サーバ	SMTP サーバアドレス
SMTP ポート	SMTP のポート番号
ユーザー名	メール送信時の認証 ID(ユーザー名)
パスワード	メール送信時の認証パスワード
TLS	SMTP サーバの認証方式が TLS 認証の場合チェック
スケジュール設定	メール送信対象 曜日と送信可能時間の設定ができます。例えば休日 · 夜間はメール受信したくない場合等。
	日曜~土曜 :メール送信対象曜日
	送信開始時間:メール送信開始とする時間(曜日も対象となる必要あります)
	送信終了時間:メール送信終了とする時間(曜日も対象となる必要あります)
	※送信対象外の時間帯に発生したアラートメールは SR-IMAGE 内に保持され、メール送信対象時間に達した際に順
	次メール送信が行われます。
保存	入力情報を保存します
テスト送信	入力情報を元にテスト送信します。

### メール送信テスト

テストメールの送信先メールアドレス、メールの件名とメッセージを入力し送信すると、設定したメールアカウント情報でメール送信が行われます。



メール送信テスト			
送信に成功しました。			
送信先アドレス	smorita@nstg.co.jp		
件名	メール送信テスト		
メッセージ	テストメッセージ		
送信 戻る			

メール送信成功時

メール送信テスト			
送信に失敗しました。サーバー接続エラー			
送信先アドレス	smorita@nstg.co.jp		
件名	メール送信テスト		
メッセージ	テストメッセージ		
送信戻る			

メール送信失敗時(設定を見直してください)

### 2.19. 管理者メニュー 設定入出力画面



■ 設定入出力画面とは

SR-IMAGE に取り込む機器の情報を SR-APPAER 画面上の操作ではなく、CSV ファイルで登録を行ったり、現在の SR-IMAGE 上 に設定されている機器の設定情報を出力したりできます。管理者アカウント専用の機能です。

SR-IMAGE ≡ 管理者アカウン 設定入出力 ..... UTE-GW 発星GW ユニット センサー カメラ 2 <設定ファイル入力> ファイルを選択 選択されていません 3 劝 🏶 衛星GW <設定ファイル出カ> 4 出力 書グループ 日 10定入出力 right © 2023- NST GLOBALIST, INC All rij

設定入出力画面

画面上の機能説明

1. 設定入出力の選択メニュー

- 2. 設定入出力対象タブ。 [LTE-GW]、[衛星 GW]、[ユニット]、[センサー]、[カメラ]タブから選択
- 3. 設定ファイルインポート機能。新たな機器の登録や、登録済機器の情報変更を CSV ファイルで取り込む
- 4. SR-IMAGE の設定情報を CSV 形式でダウンロードできます。

### 設定ファイルインポート(設定入力)

新たな機器の登録や、登録済機器の情報変更を CSV ファイルで取り込めます。 機器やセンサーによって CSV フォーマットが異なりますので、各 CSV フォーマットを説明します。 新たな登録は必須項目のみ記入で SR-IMAGE への登録は可能です。(未設定項目は画面上で設定もできます) 既に登録されている機器やセンサーの情報を修正する場合は、一度設定出力でダウンロードを行ってから、必要項目を修 正してから設定入力してください。

設定入力と設定出力のフォーマット(項目名)は同一です。

LTE-GW の設定項目

項目名	必須	内容
	項目	
ゲートウェイ ID	0	ゲートウェイ ID。LTE-GW に設定されている SPREAD_ID を指定
名前		ゲートウェイ名
IP アドレス		ゲートウェイの IP アドレス(最新取得、設定同期時に必要な IP アドレス)
ポート		ゲートウェイのポート番号(最新取得、設定同期時に必要なポート)
位置情報有効		FALSE:緯度経度設定しない
		TRUE:緯度経度を手動設定する場合は
緯度		緯度を設定
経度		経度を設定
無応答判定時間(※)		異常監視有効時 ユニット無応答判定時間 単位(秒)1~65535 秒
異常監視有効(※)		FALSE:LTE-GW での異常監視を行わない
		TRUE:LTE-GW での異常監視を行う
通常時データ取得間隔(※)		通常時のデータ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
異常時データ取得間隔(※)		異常監視有効時 異常時のデータ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
センサーとカメラで間隔分		FALSE:センサーとカメラのデータを同タイミングで取得する
离生		TRUE:センサーとカメラのデータを別々のタイミングで取得する
通常時センサー取得間隔		センサーのみの通常時データ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
異常時センサー取得間隔		センサーのみの異常時データ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
通常時カメラ取得間隔		カメラのみの通常時データ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
異常時カメラ取得間隔		カメラのみの異常時データ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒

※ LTE-GW がグローバル固定 IP の時に SR-IMAGE 側から設定を GW に反映することが可能です

### 衛星 GW の設定項目

項目名	必須	内容
	項目	
ゲートウェイ ID	0	衛星 GW(ST-6100)の S/N
名前		衛星 GW の名称
アクセス ID		衛星 GW に接続するためのアクセス ID。オーブコム社から割り当てられたアクセス ID
		を指定します
パスワード		衛星 GW に接続するためのパスワード。オーブコム社から割り当てられたパスワードを指定
		します
位置情報有効		FALSE:緯度経度設定しない
		TRUE:緯度経度を手動設定する場合は
緯度		緯度を設定
経度		経度を設定
無応答判定時間(※)		異常監視有効時 ユニット無応答判定時間 単位(秒)1~65535 秒
異常監視有効(※)		FALSE:衛星 GW での異常監視を行わない
		TRUE:衛星 GW での異常監視を行う
通常時データ取得間隔(※)		通常時のデータ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
異常時データ取得間隔(※)		異常監視有効時 異常時のデータ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
センサーとカメラで間隔分		FALSE:センサーとカメラのデータを同タイミングで取得する
离生		TRUE:センサーとカメラのデータを別々のタイミングで取得する
通常時センサー取得間隔		センサーのみの通常時データ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
異常時センサー取得間隔		センサーのみの異常時データ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
通常時カメラ取得間隔		カメラのみの通常時データ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒
異常時カメラ取得間隔		カメラのみの異常時データ取得間隔 単位(秒)1~65535 秒

※ 本機能は衛星 GW 側に実装されたプログラム仕様に依存するため、通常機能としては含まれておりません。本機能が 実装された仕様の衛星 GW で使用してください。

### ユニットの設定項目

項目名	必須	内容
	項目	
ゲートウェイ ID	0	ユニットが所属する LTE-GW のゲートウェイ ID か衛星 GW(ST-6100)の S/N
ユニット ID	0	自身の機器 ID
名前		ユニットの名称
種別	0	MW / A アナログ / A デジタル / 拡張ユニット から選択
位置情報有効		FALSE:緯度経度設定しない
		TRUE:緯度経度を手動設定する場合は
緯度		緯度を設定
経度		経度を設定
劣化計測監視有効		TRUE:使用 A アナログ A デジタルのみ
		FALSE:未使用
劣化計測端末 ID		劣化計測ユニットの機器 ID
無通信監視有効		TRUE:有效   FALSE:無效
無通信判定時間		無通信判定する時間 単位(分) 1~65535
無通信メール送信有効		TRUE:有効 FALSE:無効
無通信メール件名		無通信メール通知の件名
無通信メール本文		無通信メール通知の本文
電源 ON メール送信有効		TRUE:電源 ON メール通知有効
		FALSE:電源 ON メール通知無効
電源 ON メール件名		電源 ON メール通知の件名
電源 ON メール本文		電源 ON メール通知の本文
DI 変化正常復帰の件名		DI 変化正常復帰メールの件名
DI 変化正常復帰の本文		DI 変化正常復帰メールの本文
DI 変化異常検出の件名		DI 変化異常検出メールの件名
DI 変化異常検出の本文		DI 変化異常検出メールの本文
DI 一定時間変化なしの件名		DI 一定時間変化なしメールの件名
DI 一定時間変化なしの本文		DI 一定時間変化なしメールの本文
閾値超えた件名		閾値超えたメールの件名
閾値超えた本文		閾値超えたメールの本文
閾値戻った件名		閾値戻った(正常復帰)メールの件名
閾値戻った本文		
閾値割った件名		閾値割ったメールの件名
閾値割った本文		 閾値割ったメールの本文
内部抵抗閾値割った(大)件名		内部抵抗閾値割った(大) メールの件名
内部抵抗閾値割った(大)本文		内部抵抗閾値割った(大) メールの本文

内部抵抗閾値割った(小)件名	内部抵抗閾値割った(小) メールの件名
内部抵抗閾値割った(小)本文	内部抵抗閾値割った(小) メールの本文
内部抵抗閾値戻った件名	内部抵抗閾値戻った(正常復帰)メールの件名
内部抵抗閾値戻った本文	内部抵抗閾値戻った(正常復帰)メールの本文
電圧閾値割った(大)件名	電圧閾値割った(大)メールの件名
電圧閾値割った(大)本文	電圧閾値割った(大)メールの本文
電圧閾値割った(小)件名	電圧閾値割った(小) メールの件名
電圧閾値割った(小)本文	電圧閾値割った(小) メールの本文
電圧閾値戻った件名	電圧閾値戻った(正常復帰)メールの件名
電圧閾値戻った本文	電圧閾値戻った(正常復帰)メールの本文
温度閾値超えた件名	温度閾値超えたメールの件名
温度閾値超えた本文	温度閾値超えたメールの本文
温度閾値戻った件名	温度閾値戻った(正常復帰)メールの件名
温度閾値戻った本文	温度閾値戻った(正常復帰)メールの本文
温度閾値割った件名	温度閾値割ったメールの件名
温度閾値割った本文	温度閾値割ったメールの本文

### センサーの設定項目

項目名	必須	内容
	項目	
ゲートウェイ ID	0	ユニットが所属する LTE-GW のゲートウェイ ID か衛星 GW(ST-6100)の S/N
ユニット ID	0	ユニットの機器 ID
名前(※)		センサー名称
API アクセスコード		設定するとセンサーデータ取得 API の対象センサーになる。
種別	0	センサー種類を指定
		選択:アナログ / デジタル / CT / 拡張 / 内部抵抗 / 電圧 / 温度
チャンネル	0	各センサーのチャンネルを指定
		MW:デジタル1~4、アナログ1,2 など ch の該当数値をセット
表示		TRUE:画面表示対象
		FALSE:画面表示対象外
データ型		センサーデータの型に応じて下記からセット
		数値 / ON/OFF / 文字列 / バイナリ
		アナログや CT は数値、デジタルは ON/OFF、文字列・バイナリは拡張で使用
表示単位		センサー値の単位。cm 等
編集式		センサーデータの数値を、実際の値に変換する計算式
		数値時のみセット デフォルト @*1

### カメラの設定項目

項目名	必須	内容
	項目	
ゲートウェイ ID	0	ユニットが所属する LTE-GW のゲートウェイ ID
カメラ番号	0	カメラの番号
名前		カメラの名称
API アクセスコード		設定すると画像データ取得 API の対象カメラになる。
位置情報有効		FALSE:緯度経度設定しない
		TRUE:緯度経度を手動設定する場合は
緯度		緯度を設定
経度		経度を設定
無通信監視有効		TRUE:有効   FALSE:無効
無通信判定時間		無通信判定する時間 単位(分) 1~65535
無通信メール送信有効		TRUE:有効 FALSE:無効
無通信メール件名		無通信メール通知の件名
無通信メール本文		無通信メール通知の本文
関連付けユニット1	カメラに紐づくユニット ID(1 台目)	
-------------	--	
関連付けユニット 2	カメラに紐づくユニット ID (2 台目)	
欠落データ強制表示時間	画像のみを有効データとして扱うまでのタイムアウト時間。単位(分) 1~65535	
画像取得 URL	ゲートウェイに設定されているカメラ画像取得の URL (通常空欄で可)	
外部リンク1	カメラ履歴画面から設置カメラへ直接アクセスするための URL	
外部リンク2	カメラ履歴画面から設置カメラの設定画面へ直接アクセスするための URL	

#### 閾値

項目名	必須	内容						
	項目							
ゲートウェイ ID	0	ユニットが所属するLTE-GW のゲートウェイ ID か衛星 GW(ST-6100)の S/N						
ユニット ID	0	ユニットの機器ID						
センサー名	0	センサー名称						
設定名	0	閾値の名前						
表示色	0	閾値の色をカラーコードで指定 記載例:#008000、#790241、#FF0000 等						
優先度	0	閾値種別として下記値が設定されます						
		[上限·下限]4、[変化量]2、[基準値]1						
		設定入力時にこの値を変更する事はできません						
メール通知	0	メール通知をする TRUE を記載、通知しない場合 FALSE を記載						
LTE 基準	0	対象センサーで複数の設定名(閾値種類)がある場合、LTE-GW 側でどの閾値で正常・異常間						
		隔を切り替えるかを選択できます。						
		切替対象閾値に TRUE、切替非対称に FALSE を設定。TRUE は対象センサーで一つ選択します。						
		(同じ設定名で upper、 lower がある場合はどちらも TRUE を指定)						
種別	0	上限(upper)、下限(lower)、変化量(change)、基準値(base)、異常値(boolean)、変化なし						
		(no_change)の中から()内文字列を選択して記載						
閾値		上限(upper)、下限(lower)、変化量(change)、基準値(base)、異常値(boolean)のときに設						
		定。数値を設定						
解除值		上限(upper)、下限(lower)のときのみ設定可能。数値を設定						
期間		変化量(change)、変化なし(no_change)のときのみ設定可能。数値を設定						

#### 設定値のクリア

設定入力は、多量の設定データを一度に修正する機能であるため、誤って設定値をクリアしないようにする仕組みが入っています。設定値をクリアしたい場合は、クリアしたい対象の設定値に「Blank()」と記入します。ただし、入力必須の設定項目はクリアすることができません。他にも、TRUEかFALSEを入力しなければならない項目などもクリアできません。

#### ■例① センサー設定の API アクセスコードの設定をクリアしたい場合

- 1. API アクセスコードの設定列がない→API アクセスコードの設定は変更されない
- 2. API アクセスコードの設定値が空→API アクセスコードの設定は変更されない

3. API アクセスコードの設定値が「Blank()」→API アクセスコードの設定がクリアされる

- ■例② センサー設定の表示の設定をクリアしたい場合
- 1. 表示の設定列がない→表示の設定は変更されない
- 2. 表示の設定値が空→表示の設定は変更されない
- 3. 表示の設定値が「Blank()」→入力エラーが発生「表示の値は true もしくは false のみ有効です」

#### 設定ファイル出力(ダウンロード)

SR-IMAGE で登録されている機器やセンサーの設定状態をブラウザから CSV ファイルでダウンロードします。

機器やセンサーによって CSV フォーマットが異なりますが、各 CSV フォーマットは<u>設定入力で説明</u>したフォーマットと同 じです。

既に登録されている機器やセンサーの情報を修正する場合は、一度設定出力でダウンロードを行ってから、必要項目を修 正してから設定入力してください。 2. 20. 管理者メニュー アップロード設定画面

第2章 SR-IMAGE 画面説明 2.20 管理者メニュー アップロード設定画面

■ アップロード設定画面とは

SR-IMAGE に蓄積されるセンサーデータや画像データを指定の URL ヘアップロードする機能の設定を行うことができます。 管理者アカウント専用の機能です。

センサー設定

センサーのアップロード設定が正しく設定されている場合、API アクセスコードが設定されているセンサーのデータがア ップロード用に蓄積されます。蓄積されたデータは指定間隔で送信 URL へアップロードされます。

アップロード設	定		
センサー設定センサ・	一履歴	画像設?	2 画像履歴
アップロード有効			
送信URL			
送信間隔	60		(分)
最大送信件数	100		
<認証トークン取得設定>			
■ 取得有効			
取得URL			
ログインID			
パスワード			
<送信設定>			
タイムアウト	10		(利少)
リトライ回数	2		
停止判定時間	1440	)	(分)
<停止メール設定>			
◎ 停止メール送信			
メールアドレス			
件名			
アップロード停止通知			
本文			
アップロードを停止しまし	った		
保存			

項目	必須	説明	設定範囲
アップロード有効		アップロードを行うかどうか	
送信 URL	0	アップロード先の URL	最大 255 文字
送信間隔(分)	0	アップロード送信を行う間隔	10-1440
最大送信件数	0	アップロード中の1回の送信で扱うデータの件数	1-1000
認証トークン取得有効		アップロード時に認証トークンを取得するかどうか	
認証トークン取得 URL	0※1	認証トークン取得先の URL	最大 255 文字
ログイン ID	O%1	認証トークン取得に使用する ID	最大 255 文字
パスワード	0※1	認証トークン取得に使用するパスワード	最大 255 文字
タイムアウト(秒)	0	送信中にタイムアウト判定する時間	0-1800
リトライ回数	0	送信失敗時にリトライする回数	0-5
停止判定時間(分)	0	送信失敗が継続した際にアップロードを停止判定する時間	10-1440
		停止判定時、アップロードの設定を無効にする	
停止メール送信		停止判定時、メール通知をするかどうか	
メールアドレス	○※2	停止判定時、メール通知する宛先	最大 500 文字
件名	○※2	停止判定時、メール通知の件名	最大 32 文字
本文	O:%2	停止判定時、メール通知の本文	最大 255 文字

※1 認証トークン取得が有効に設定されている場合は必須

※2 停止メール送信が有効に設定されている場合は必須

#### センサー履歴

センサーのアップロード実行時のログを表示させます。

アップロー	下 同	殳定							
センサー設定	セン	サー履	歴	画	象設定	Ē	国像履图		
日時	結果	件数	•						
2024-09-25 10:47:05	成功	0							
2024-09-25 10:36:05	成功	0							
2024-09-25 10:25:06	成功	0							
2024-09-25 10:14:06	成功	0							
2024-09-25 10:03:06	成功	0							
2024-09-25 09:52:06	成功	0							
2024-09-25 09:41:06	成功	0							
2024-09-25 09:31:05	成功	0							
2024-09-25 09:20:06	成功	0							
2024-09-25 09:09:06	成功	0							
2024-09-25 08:58:05	成功	0							
2024-09-25 08:47:11	成功	0							
2024-00-25 08-37-05	лстр	٥	•						
最初 前 1	2 3	4	5	6		133	134	次	最後
6683件中 1~50件を	表示								

- 日時 アップロード動作が行われた時刻
- 結果 成功 or 失敗、失敗時は色が変わる
- 件数 アップロード動作全体で扱ったデータの件数

#### 画像設定

カメラ画像のアップロード設定が正しく設定されている場合、API アクセスコードが設定されているカメラ画像のデータがアップロード用に蓄積されます。蓄積されたデータは指定間隔で送信 URL ヘアップロードされます。

アップロード設定		
センサー設定 センサー履	歴 画像設?	主 画像履歴
アップロード有効		
送信URL		
送信間隔	60	(分)
最大送信件数	1	
<認証トークン取得設定>		
■ 取得有効		
取得URL		
ログインID		
パフロード		
<送信設定>		
タイムアウト	10	(飛り)
リトライ回数	2	
停止判定時間	1440	(25)
<停止メール設定>		
◎ 停止メール送信		
メールアドレス		
件名		
アップロードを停止しました		
保存		

項目	必須	説明	設定範囲
アップロード有効		アップロードを行うかどうか	
送信 URL	0	アップロード先の URL	最大 255 文字
送信間隔(分)	0	アップロード送信を行う間隔	10-1440
最大送信件数		アップロード中の1回の送信で扱う画像の件数	1 固定
認証トークン取得有効		アップロード時に認証トークンを取得するかどうか	
認証トークン取得 URL	0%1	認証トークン取得先の URL	最大 255 文字
ログイン ID	O%1	認証トークン取得に使用する ID	最大 255 文字
パスワード	O%1	認証トークン取得に使用するパスワード	最大 255 文字
タイムアウト(秒)	0	送信中にタイムアウト判定する時間	0-1800
リトライ回数	0	送信失敗時にリトライする回数	0-5
停止判定時間(分)	0	送信失敗が継続した際にアップロードを停止判定する時間	10-1440
		停止判定時、アップロードの設定を無効にする	
停止メール送信		停止判定時、メール通知をするかどうか	
メールアドレス	○※2	停止判定時、メール通知する宛先	最大 500 文字
件名	○※2	停止判定時、メール通知の件名	最大 32 文字
本文	○※2	停止判定時、メール通知の本文	最大 255 文字

※1 認証トークン取得が有効に設定されている場合は必須

※2 停止メール送信が有効に設定されている場合は必須

#### 画像履歴

センサーのアップロード実行時のログを表示させます。

アップロー	下 ii	设定				
センサー設定	セン	サー履	歴	画像	設定	画像履歴
日時	結果	件数	•			
2024-08-07 13:25:02	成功	0				
2024-08-07 13:14:02	成功	0				
2024-08-07 13:03:03	成功	0				
2024-08-07 12:52:02	成功	0				
2024-08-07 12:41:02	成功	0				
2024-08-07 12:30:03	成功	0				
2024-08-07 12:19:02	成功	0				
2024-08-07 12:08:02	成功	0				
2024-08-07 11:57:03	成功	0				
2024-08-07 11:46:02	成功	0				
2024-08-07 11:35:02	成功	0				
2024-08-07 11:24:03	成功	0				
2024-08-07 11-13-02	я₿Т⊅	٥	•			
最初 前 1	2 3	8 4	5	次	最後	
207件中 1~50件を表	示					

- 日時 アップロード動作が行われた時刻
- 結果 成功 or 失敗、失敗時は色が変わる
- 件数 アップロード動作全体で扱ったデータの件数

# 第3章

メール送信機能

#### 3.1. メール送信機能概要

第3章 メール送信機能

# 3.1 メール送信機能概要

SR-IMAGE ではユニット毎、センサー毎にデータ監視を行っており、センサーデータの異常判断やユニットが無通信の場合 に、アラートメールを送信する機能を搭載しています。メールの送信種類は計9種類あり、監視状況によって「無通信状 態メール」「電源 ON 通知メール」「一定時間信号変化無メール」「アナログ閾値監視メール」「CT 閾値監視メール」「デジタ ル変化監視メール」が送信の6種類と、オプションの劣化計測機器利用でメール送信を有効にすると、劣化計測機器が計 測した3種類の「内部抵抗監視メール」「電圧監視メール」「温度監視メール」を送信することもできます。

アナログ(数値) 閾値監視と CT 閾値監視メールで送信する設定時、上限異常または下限異常で送信したくない場合、想定される値より大きい(または小さい)値を設定することで、閾値監視メールを送信しない様に調整することができます。

<u>信号別メール送</u>	に言対象・	-覧表																				
			ALC: 10-10			77	ログ間値監視メ	i—л.	C	T関値監視メー	ĸ	デジタル変化	L監視メール	内	部括抗監視メー	-11-		電圧監視メール	•		温度監視メール	
	信号视别	ch &	100	電源ON通知	東化なしメール																	
			メール	3-12	(一定時間経過監視)	超えた	正常復帰	割った	超えた	正常復帰	割った	異常時	正常復帰	超えた(小)	超えた(大)	正常復帰	超えた(小)	超えた(大)	正常復帰	超えた	正常復帰	割った
		ubbl 7	0	0																		
		ADI			_	-	-	-	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
	アナログ	AD2	-	-	-	ŏ	ŏ	ö	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		DII	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	デジタル	D12	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SpreadRouter-MW		DI3	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CTI	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-
		CT2	-	-	-	-	-	-	ŏ	0	Ö	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	GI	CT3	-	-	-	-	-	-	0	0	Ó	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CT4	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1-	AD1 HAR	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		AD1 平均	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		AD1 最大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		AD1 最小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		AD2 瞬間	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		AD2 十均 AD2 最大	-	-	-	-	_	-	-	-	-	_	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
		AD2 最小	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SpreadRouter-A		AD3 瞬間	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7747	7749	AD3 半均 AD3 単均	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-	-	-
		AD3 最大 AD3 最小	-	-	_	-	_	-	-	-	-	_	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-
		AD4 瞬間	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		AD4 平均	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		AD4 最大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		内部抵抗	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-
		電圧	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-
		温度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0
	12	DIL ON/OFF	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		ロロバルス	-	-	ŏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		DI2 ON/OFF	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		DI2 パルス	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
デジタル	デジタル	DI3 / ULZ	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		DI4 ON/OFF	-	-	Ó	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		DI4 バルス	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		常任	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0	-	-	-
		温度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	0
	22	ットとして	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH2	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH3	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH4	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CHS	-	-		0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH7	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	数值	CH8	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CHI	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_
		CH11	-	-	-	Ő	0	Ö	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH12	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH14	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH15	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH16	-	-	-	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH2	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH3	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH4	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CHS	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH7	-	-	ŏ	-	-	-	-	-	-	ŏ	ŏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ON/OFF	CH8	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH9 CH10	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH11	-	-	ŏ	-	-	-	-	-	-	ŏ	ŏ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH12	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	Ó	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH13	-	-	8	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH15	-	-	ő	-	-	-	-	-	-	ő	ő	-	-	-	-	-	-	-	-	-
協士ニット シリアル、BLEデバイス		CH16	-	-	0	-	-	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH2	-	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	文字列	CH8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CHIU	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CHI	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH2 CH3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CHS	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3440	CH8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1179	CH9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH10 CH11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH14 CH15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		CH16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

信号別メール送信対象一覧

3.2. 無通信状態メール

第3章 メール送信機能

# 3.2 無通信状態メール

無通信状態メールとは、指定された時間内に SR-IMAGE が一度も対象ユニットからデータ受信しなかった時に送信されます。 対象ユニット自身の電源が止まっているなど、何らかの異常等の状態が考えられます。

対象ユニットの無通信監視を行う場合、「メール送信する」を選択し、無通信判定とする経過時間を設定します。 また、送信するメールには「メール件名」「メール本文」を付与できます。

無通信状態メールの監視計測は、ユニット設定で登録後、最低1回対象ユニットからデータを受信した後に計測開始され ますので、設置設定時にデータの受信が出来ている事をご確認ください。設定登録を行っただけで、機器が未設置状態で は一度も受信は行われない状態となりますが、この状態では無通信状態メールは送信されません。



無通信監視メールの判定

# B1F 設備監視の無通信状態通知 【ユニット:12345/3 無通信】 受信トレイ×

 Appear管理者[test] < @nstg.co.Jp>

 To
 自分 ◆

 B1F 設備監視ユニットの無通信状態検出しました

 12345/テスト拠点A1/3/B1F 設備監視

 無通信状態を30分以上検出しました。

 : 設定したメール件名

 : 設定したメール本文

 : 定型として挿入される件名部分【ユニット:gateway / unitid 無通信】

 : 定型として挿入される本文部分 gateway / ゲートウェイ名 / unitid / ユニット名

※gateway とは機器登録ファイルの gateway (ユニット設定画面上では Gateway)
 ※unitid とは機器登録ファイルの unitid (ユニット設定画面上ではユニット番号)

無通信メールは連続して無通信状態が継続している場合は、設定経過時間に達するたびにメール送信されます。尚、最新取得を行った際にも、ユニットからのデータ受信が無い場合は、無通信メールが送信されます。

#### 3.3. 電源 ON 通知メール

<u>第3章 メール</u>送信機能

# 3.3 電源 ON 通知メール

電源 ON 通知メールとは、対象ユニットが電源 ON された後の一回目のセンサーデータを受信した時に送信されます。 対象ユニットの電源が止まったこととそれが復旧したことが分かります。

対象ユニットの電源 ON 通知を行う場合、「メール送信する」を選択します。 また、送信するメールには「メール件名」「メール本文」を付与できます。

# 電源ON通知【ユニット:L1103610/32 電源ON】

SR-IMAGE管理者[test] To 自分 👻 電源ONを検出しました L1103610 / 小菅村画像転送GW / 32 / カメラ側A-DG 機器の電源ON、または起動を検出しました。 "gateway": "L1103610", "unit\_id": "00032", "deviceid": "32", "seq": "1", "adi1": "ON", "adi2": "OFF", "adi3": "OFF", "adi4": "OFF" "apulse1": "0", "apulse2": "0", "apulse3": "0", "apulse4": "0", "adi1mode": "0", "adi2mode": "0", "adi3mode": "0", "adi4mode": "0", "rssi": "-39", "poweron": "1", "camera\_no": "1", "rcvdate": "2022-12-09", "rcvtime": "12:12:12", "getdate": "2022-12-09", "gettime": "12:07:57" } :設定したメール件名 :設定したメール本文 : 定型として挿入される件名部分【ユニット: gateway / unitid / 電源 ON】 ٦. :定型として挿入される本文部分 ·gateway / ゲートウェイ名 / unitid / ユニット名 ·定型文章 :受信したセンサーデータ

※gateway とは機器登録ファイルの gateway (ユニット設定画面上では Gateway)
 ※unitid とは機器登録ファイルの unitid (ユニット設定画面上ではユニット番号)
 ※受信したセンサーデータは、SR-IMAGE で編集式の計算結果後のデータがセットされます。

#### 3.4. 一定時間信号変化無し状態メール

第3章 メール送信機能

# 3.4 一定時間信号変化無し状態メール

ー定時間信号変化無し状態メールとは、指定された時間内に対象ユニットのデジタル入力信号(またはパルスカウンタ) の状態に変化が無かった場合に送信されます。対象ユニットに接続されたデジタル入力信号の機器の変化が無い為、電源 が 0FF になっているなど、外部機器に何らかの異常が発生している等が考えられます。

対象ユニットのデジタル入力信号状態の一定時間以上変化無し監視を行う場合、メール「送信する」を選択し、一定時間 以上変化無し判定とする経過時間を設定します。「送信する」を選択すると対象ユニットが持つデジタル入力信号(または パルスカウンタ)全ての信号を個別に監視します。

また、送信するメールには「メール件名」「メール本文」を付与できます。

信号変化無しメールの監視計測は、ユニット設定で登録後、最低1回対象ユニットからデータを受信した後に計測開始されますので、設置設定時にデータの受信が出来ている事をご確認ください。設定登録を行っただけで、機器が未設置状態 では一度も受信は行われない状態となりますが、この状態では信号変化無しメールは送信されません。



#### 一定時間信号変化無しメールの判定

ー定時間信号変化無しの判定は、受信した最新データの信号状態が、変化しなくなってから指定時間以上経過していた時 にメール送信が行われます。

-定時間経過通知!【ユニット:12345/3 デジタル2:機械室ドア開閉変化なし】 受信トレイメ Appear管理者[test] <smorita@nstg.co.jp> To kazukishimizu, 自分 -一定時間信号状態に変化ありません -----■ 12345 / テスト拠点A1 / 3 / B1F 設備監視 デジタル2:機械室ドア開閉が30分以上信号変化無い状態を検出しました。 I { "gateway": "12345", "unit\_id": "00003" "ad1": "0.000000" "ad2": "0.000000". "ct1": "0.057000", "ct2": "4.142000", "ct3": "0.069000", "ct4": "0.043000", "di1": "OFF", "di2": "OFF", "di3": "ON", "di4": "OFF", "rssi": "-36", "rcvdate": "2022-01-26", "rcvtime": "14:08:34", "getdate": "2022-01-26", "gettime": "14:08:31" } :設定したメール件名 :設定したメール本文 :定型として挿入される件名部分【ユニット:gateway / unitid / 監視対象名 / 変化なし】 н \_ i :定型として挿入される本文部分 ·gateway / ゲートウェイ名 / unitid / ユニット名 対象信号と監視対象名と定型文章 :受信したセンサーデータ

Жgateway	とは機器登録ファ	イルの gateway	(ユニット設定画面上では Gateway)	
‰unitid	とは機器登録ファ	イルの unitid	(ユニット設定画面上ではユニット番号	-)
※受信した	センサーデータは、	SR-IMAGE で編集式	代の計算結果後のデータがセットされます	F。

信号変化無しメールは連続して信号変化無しの状態が継続している場合、設定経過時間に達するたびにメール送信 されます。

#### 3.5. アナログ閾値監視メール

第3章 メール送信機能

## 3.5 アナログ閾値監視メール

アナログ閾値監視メールとは、A アナログと WW のアナログ入力端子の状態を監視し、ユニット設定で指定した監視閾値より「上回った」、「下回った」または「正常範囲に戻った」の変化によって、メールが送信されます。

Aアナログでは送信される「瞬時値」で判定を行います。

₩ では送信される「平均値」で判定を行います。

対象ユニットのアナログ閾値監視を ch 毎に「上限」「下限」値を設定します。アナログ監視を行う場合、対象アナログ CH のメール「送信する」を選択します。また、送信するメールには「メール件名」「メール本文」を付与できます。



閾値設定とメール送信の関係



閾値メールを送信したくない場合

上限下限共に、設定値よりオーバーしているか判定で検知します。 メール送信されるタイミングは各境界を越えた時に送信されます。

前回正常	$\rightarrow$	今回上限異常
前回上限異常	$\rightarrow$	今回正常に復帰
前回正常	$\rightarrow$	今回下限異常
前回下限異常	$\rightarrow$	今回正常に復帰
前回上限異常	$\rightarrow$	今回下限異常
前回下限異常	$\rightarrow$	今回上限異常

アナログ閾値監視メールを送信したくない時は、想定されるセンサ ーからの受信データよりもかけ離れた上限の閾値や下限の閾値を 設定することで、アナログ監視メール送信が行われなくなります。 下限だけ送信したくない、上限だけ送信したくない、両方送信した くない等に合わせて閾値を想定値より離れた値を設定してください。

アナログ閾値超え通知【ユニット:12345/10 アナログ2:用水路水門「前」の水位 57.04559cm値で異常検出】 👳 💷 🗤 🖉
Appendig Hard - smoothagensig co.jp-         Totazolamimaz, Bty         T-T-D7 #BaBA ze U.c.         12340 /F7.2 h/B_BA1 / 10 / BX/BB3E         T-D-D7 #BaBA ze U.c.         "und zer Mas/http://www.ser.index.i
:設定したメール本文
:定型として挿入される件名部分【ユニット:gateway / unitid / 監視対象名 / 測定値 /検出内容】
:定型として挿入される本文部分 ・gateway / ゲートウェイ名 / unitid / ユニット名
・対象信号と監視対象名と定型文章
:受信したセンサーデータ

※gateway とは機器登録ファイルの gateway (ユニット設定画面上では Gateway)
 ※unitid とは機器登録ファイルの unitid (ユニット設定画面上ではユニット番号)
 ※件名の測定値は、編集式で計算された後の値と単位を挿入します。本文内の定型部分の値は、対象ユニットから受信し

た値がそのままセットされます。

※受信したセンサーデータは、SR-IMAGE で編集式の計算結果後のデータがセットされます。

※センサーがカメラに紐づいている場合は、取得した画像も添付されます。

3.6. CT 電流閾値監視メール

第3章 メール送信機能

## 3.6 CT 電流閾値監視メール

CT 電流閾値監視メールとは、WW の CT クランプ電流計測用端子の状態を監視し、ユニット設定で指定した監視閾値より「上回った」、「下回った」または「正常範囲に戻った」の変化によって、メールが送信されます。

対象ユニットの CT 電流閾値監視を ch 毎に「上限」「下限」値を設定します。CT 電流監視を行う場合、対象 CT チャネルの メール「送信する」を選択します。また、送信するメールには「メール件名」「メール本文」を付与できます。



閾値設定とメール送信の関係



閾値メールを送信したくない場合

上限下限共に、設定値よりオーバーしているか判定で検知します。 メール送信されるタイミングは各境界を越えた時に送信されます。 前回正常 → 今回上限異常 前回上限異常 → 今回正常に復帰 前回下限異常 → 今回下限異常 前回上限異常 → 今回正常に復帰 前回上限異常 → 今回正常に復帰

CT 電流閾値監視メールを送信したくない時は、想定される CT 電流 センサーからの受信データよりもかけ離れた上限の閾値や下限の 閾値を設定することで、CT 電流監視メール送信が行われなくなり ます。 下限だけ送信したくない、上限だけ送信したくない、両方送信した くない等に合わせて閾値を想定値より離れた値を設定してくださ い。



※gateway とは機器登録ファイルの gateway (ユニット設定画面上では Gateway)
 ※unitid とは機器登録ファイルの unitid (ユニット設定画面上ではユニット番号)
 ※件名の測定値は、編集式で計算された後の値と単位を挿入します。本文内の定型部分の値は、対象ユニットから受信し

た値がそのままセットされます。

※受信したセンサーデータは、SR-IMAGE で編集式の計算結果後のデータがセットされます。

※センサーがカメラに紐づいている場合は、取得した画像も添付されます。

3.7. デジタル変化監視メール

第3章 メール送信機能

## 3.7 デジタル変化監視メール

デジタル変化監視メールとは、MWのデジタル入力端子、Aデジタル入力端子のON/OFFモード、ランプの状態を監視を行い、 対象ユニットに接続された信号状態が異常・正常の切り替わりタイミングでメールが送信されます。

対象ユニットの「各信号で異常とする信号」の設定を行い、信号毎に変化した際にメール「送信する」設定であれば、デジタル信号状態の異常・正常の切り替わりタイミングでメールが送信されます。また、送信するメールには「メール件名」 「メール本文」を付与できます。

また、A デジタル入力端子はモードとして、ON/OFF モードとパルスカウンタモードがありますが、デジタル変化監視メールで送信されるのは、ON/OFF モード時でのデジタル信号状態の変化のみです。



デジタル変化のメール判定

デジタル変化の送信するで設定後、最初に受信したデジタル信号状態を、変化判定基準とし、それ以降の受信したデータのデジタル信号変化が発生する度に、該当 ch の変化送信が行われます。

### A棟 地下ボイラー室 漏水を検知【ユニット:12345/3 デジタル1:漏水検知A ON値で異常検出】 愛国トレイメ

<b>Appear管理者[test]</b> <smorita@nstg.co.jp> To kazukishimizu, 自分 ▼</smorita@nstg.co.jp>	
A棟 地下ボイラー室 漏水状態で異常を検出し	/ました。管理人は現地確認お願いします。
12345 / テスト拠点A1 / 3 / B1F 設備監視	- <u>-</u>
デジタル1:漏水検知A異常を検出しました。	
{	
"gateway": "12345",	
"unit_id": "00003",	
"ad1": "0.000000",	
"ad2": "0.000000",	- I.
"ct1": "2.586000",	
"ct2": "4.015000",	
"ct3": "0.024000",	
"ct4": "0.029000",	
"di1": "ON",	- I.
"di2": "ON",	
"di3": "ON",	
"di4": "OFF",	
"rssi": "-39",	
"rcvdate": "2022-01-26",	- I
"rcvtime": "15:28:49",	
"getdate": "2022-01-26",	
"gettime": "15:28:47"	
}	

: 設定したメール件名
 : 設定したメール本文
 : 定型として挿入される件名部分【ユニット:gateway / unitid 信号名異常検出】
 : 定型として挿入される本文部分 · gateway / ゲートウェイ名 / unitid / ユニット名
 · 対象信号と監視対象名と定型文章

:受信したセンサーデータ

※gateway とは機器登録ファイルの gateway (ユニット設定画面上では Gateway)
※unitid とは機器登録ファイルの unitid (ユニット設定画面上ではユニット番号)
※受信したセンサーデータは、SR-IMAGE で編集式の計算結果後のデータがセットされます。
※センサーがカメラに紐づいている場合は、取得した画像も添付されます。

第4章

オプション機能

#### 4.1. オプション機能とは

第4章 オプション機能 4.1 オプション機能とは

SR-IMAGE (Ver1.500以降)では標準提供サービスの他、別途オプション機能として以下の機能を追加することができます。

- 2要素認証
- 断面図イメージ表示
- アナログメータ表示

これらのオプション機能は個別に有効化することができます。 機能の有効化や価格に関するお問合せは弊社までご連絡ください。 4.2.2要素認証

第4章 オプション機能 4.2 2要素認証

ログイン時のセキュリティ強化対策として、2要素認証でログインすることができます。

2要素認証オプションを有効化した SR-IMAGE では、全ユーザーアカウントがログイン時に 2要素認証でのログインが必要 となります。

2要素認証が有効な場合、画面は次の順序で遷移します。

- 1. ログイン画面
- 2. 二要素認証画面
- 3. メインメニュー画面

認証アプリはスマートフォンの「Microsoft Authenticator」や「Google Authenticator」を利用してください。

■ ログイン

SR-IMAGE のトップページ。登録してあるアカウントとパスワードでログインします。

S	R-IM/	AGE y SR-Solut	ion	
	ログインル	<b>±</b>		
	 ロバスワードを記憶する	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■		
		Ver1.500		
	New System Technology Gib	saists		

「パスワードを記憶する」にチェックした状態でログインすると、ログアウトせずに画面を閉じてしまっても、再度ログ イン時は自動ログインが行われます。(自動ログインができるのは同じ PC やスマホに限ります)

#### ■ 2要素認証

2要素認証の設定が有効になっていると、ログイン後に2要素認証画面が表示されるようになります。 認証アプリを使用して、認証コード(ワンタイムパスワード)を入力することでログインすることができます。



認証アプリで画面の QR コードを読み込むか、シークレットキーを入力することで SR-IMAGE のアカウント情報が認証アプ リ上に登録されます。登録されると 6 桁の数字の認証コード(ワンタイムパスワード)が表示されます。この認証コードに は有効期限があるため、30 秒ごとに更新されます。この期限内に認証コードを画面に入力しログインボタンを押下するこ とで認証することができ、メインメニュー画面へ遷移されます。

■ メインメニュー

ログインすると各機能が選択できるメニュー画面に遷移します。

SR-IMAGE		ek/N
9-988	CD INAOT	••••
NJ ダッシュボード	9K-IMAGE	
● 111211	by SR-Selation	
日カメラ商業		
<b>▲</b> センサーデータ		
\$7.( <b>4</b> , <b>x</b> - <b>1</b> ]		
Φute-ow		
₽ BEON		
■ 3119 h		
■カメラ		
608		
■ メール相談		
CSV(5,7)		
2(#(0,7)		
ORIDE		
•KBER 0		
	Copyright & 2023- NST GLDBAUST, INC AU rights	merved.
	管理素の田	
	6-20-07	
	<b>じ</b> ログアウト	
	······	

画面右上のユーザー名をクリックするとログアウトボタンが表示されます。 押下でログアウトし、ログイン画面に遷移します。

■ 2要素認証(2回目以降のログイン)

2回目以降のログインでは、既に認証アプリにログイン情報が登録されているため、2要素認証画面に QR コードは表示されません。ログインするには、認証アプリに表示される認証コードを入力してください。



■ 2要素認証のログイン情報をクリアする場合

以下のような場合、ログイン情報をクリアして QR コードを再表示させることができます。

- ・新しいデバイスで認証アプリを使用したい場合
- ・登録済みのデバイスを紛失した場合

SR-IMAGE	=	11192
	ユーザーバスワード変更	
<b>■</b> ダッシュポード	D212/0	
oo 从中型闭	2-7-6	
■ カメラ両級	教しらリスワード	
ad センリーデータ	<u>977</u> R6	
7/(1,2-12	ノバスリードを変更すると2要要認証のログイン機能がクリアとれます。	
A Malow		
₽ 3=91		
■ ■ カメラ		
Si zipas/i		
© ti≂tat		
- 管理者メ_n- •		
<b>車</b> グループ		
▲ ユーザー		
	Capyright © 2623- NST CLOBALIST, INC All rights	reserved.

- 1. 管理者メニューの「ユーザー」から対象ユーザーを選択します。
- 2. パスワードを変更します。
- 3. 一度ログアウトします。
- 4. 再度ログインすると、QR コードが表示されます。

※この操作でログイン情報をクリアすると、以下の変更が発生します。

- ·新しいQRコードが生成されます。
- ・以前のQRコードは無効になります。
- ・古いログイン情報の認証コードではログインできなくなります。

4.3. 断面図イメージ表示

第4章 オプション機能 4.3 断面図イメージ表示

断面図イメージ表示機能とは、「ため池水位監視」や「河川水位監視」用途に向けて、現在水位や設定された各閾値を断面 図イメージで表示する機能が追加されます。

断面図表示イメージを閲覧するにはメニューバーからダッシュボードを選択します。

SR-IMAGE
データ閲覧
■ダッシュボード
❷ 集中監視
🖪 カメラ画像
<b>!</b> センサーデータ
デバイス一覧
<b>奈</b> LTE-GW
希衛星GW
שבב ∎
■4 カメラ
その他
▼メール履歴
💩 csv出力
La ZIP出力
ロ表示設定

#### ■ 断面図表示方法

1. ダッシュボードを表示し、マップ上のアイコンをクリック。

ダッシュボード			設定 更新 🕤 自動更新
	\$ ***	IF NE MW 1 2033/256 642 2 2035/1/26 942 C 0 ■ #40 151.05cm	20图—32
	MW1 sg 19156 or 72941 or	100 	54947 
		デジタル1 OFF 1	
	Leafer[18連携タイル	0	

2. グラフタイトルの一番右の「断面図表示に切り替え」ボタンをクリック。



3. 断面図イメージでの現在値や設定閾値で表示されます。



#### ■ 断面図表示の画面構成



- ① 「グラフ表示に切り替え」⇔「断面図表示に切り替え」ボタン
- ② 現在水位:期間に関わらず現在の最新(最後に取得した値)を表示します
- ③ <u>閾値・基準値、センサー設定で上限下限/基準値</u>として設定したものが表示されます。
- ④ 変化量: センサー設定で変化量として登録されたものが表示されます。

断面図表示は各ユニットのアナログセンサーもしくは、拡張ユニットにおける「数値」データに適用されます。 その為、水位センサー以外のアナログセンサーであっても、断面図表示ボタンを押下すると「断面図イメージでアナログ センサー値」が表示されます。 4.4. アナログメータ表示

第4章 オプション機能 4.4 アナログメータ表示

アナログメータ表示とは、「株式会社木幡計器製作所」製の後付け IoT センサユニット「Salta」の取得データを SR-IMAGE 上でアナログメータイメージとして表示する機能です。

Salta 画面を閲覧するにはメニューバーから Salta を選択します。

データ間覧	
■ ダッシュポード	
❷ 集中監視	
🖬 カメラ画像	
<b>ル</b> センサーデータ	
🖲 Salta	
デバイス一覧	
€ LTE-GW	
♣ 衛星GW	
<b>חע=ב</b> ∎	
<b>■</b> カメラ	
その他	
■ メール履歴	
🖹 CSV出力	
TIP出力	
□表示設定	

#### ■ Salta 画面説明

Salta 画面は Salta 機器を使ったデータを閲覧する際に、一目で見やすくなるようにデザインされた画面です。 なお、Salta 画面でデータを見る場合には設定が必要です。新規登録方法を閲覧ください。



#### 画面上の機能説明

- 6. ダッシュボード画面の選択メニュー
- [設定]ボタンは Salta 登録の設定画面。[更新]は手動更新、自動更新にチェックを入れると指定時間間隔で取得デー タが蓄積されているか再更新を自動で行います。



1 GW の名前とユニットの名前。クリックすると過去の 100 件まで閲覧することができます。

- 2 メーター。実数値を表示します。
- 3 日付、実数値、電源電圧の順番で表示されます。

実数値が異常値の場合は背景が赤で表示されます。異常範囲は以下のように赤で表現されています。



Salta フォーマット以外のデータを取得している or データを取得できてない等のデータを表示ができない理由がある場合 も背景赤で表現されます。

LTE_GW(H2S)/SALTA2	
A Saltaではないデータが保管されています	-

■ Salta 表示設定

Salta 表示画面に表示する Salta 機器を設定する画面です。 ユーザーごとに設定する必要があります。

Salt	Salta表示設定					
<b>1</b> 表示	記定一覧	2 +新	規登録			
1	<ul> <li>LTE_GW(H2S)/SALTA デフォルト</li> <li>         ・ 小数点以下桁数: 0, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 280° 最小価: 0, 最大価: 100     </li> </ul>	3	削除			
2	<ul> <li>LTE_GW(H2S)/SALTA1</li> <li>デフォルト</li> <li>小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 280°</li> <li>最小値: 0, 最大値: 0.1</li> </ul>		削除			
3	<ul> <li>LTE_GW(H2S)/SALTA2</li> <li>デフォルト</li> <li>小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 280°</li> <li>最小価: 0, 最大価: 0.1</li> </ul>		削除			
4	LTE_GW(H2S)/SALTA3 デフォルト ✓ 小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 5, 目盛数(小): 10, 角度スパン: 280° 最小価: 0, 最大価: 0.1	6	削除			

- 1 表示する Salta の一覧。
- 新規登録。Salta を表示登録できます。
- 3 削除。その枠の Salta を表示から削除します。表示から削除しても蓄積データは削除されません。
- 4 [戻る]ボタンは Salta 画面に戻ります。[更新の設定]は更新頻度の設定ができます。[機器登録]は Salta 機器登録画面に遷移します。
- 順番を変える場合

各 Salta の矢印ボタンを押下することで表示順番を変えることができます。

1	<ul> <li>+</li> <li>+</li> </ul>	LTE_GW(H2S)/SALTA デフォルト 小数点以下桁数: 0, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 280° 最小师: 0, 最大师: 100
2	<ul><li>★</li></ul>	LTE_GW(H2S)/SALTA1 デフォルト 小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 280° 最小便: 0, 最大便: 0.1
3	<ul><li>★</li></ul>	LTE_GW(H2S)/SALTA2 デフォルト 小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 280° 最小便: 0, 最大便: 0.1
4	<ul> <li>★</li> </ul>	LTE_GW(H2S)/SALTA3 デフォルト 小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 5, 目盛数(小): 10, 角度スパン: 280° 最小価: 0, 最大価: 0.1
#### ■ Salta 機器登録画面

ユニットの中から Salta 機器を登録する画面です。 グループごとに設定する必要があります。

Salta機器登録	4 ←戻る
機器登録一覧 1	2 +新規登録
LTE_GW(H2S)/SALTA4 デフォルト 小数点以下桁数: 2,目盛数(大): 10,目盛数(小): 5,角度スパン: 240° 最小師: 0,最大師: 0.1	3 4 【2 <sup>3</sup> 編集】 【19)除】
LTE_GW(H2S)/SALTA5 デフォルト 小数点以下桁数: 2,目盛数(大): 10,目盛数(小): 5,角度スパン: 240° 最小価: 0,最大価: 0.1	☞ 編集 📄 🍟 😭
LTE_GW(H2S)/SALTA6 デフォルト 小数点以下桁数: 2,目盛数(大): 10,目盛数(小): 5,角度スパン: 240° 最小価: 0,最大価: 0.1	「「「編集」「言判除」
LTE_GW(H2S)/SALTA7 デフォルト 小数点以下桁数: 2,目盛数(大): 10,目盛数(小): 5,角度スパン: 240° 最小値: 0,最大値: 0.1	「「「編集」「「言別除」
1 登録された Salta 情報。情報が正しいか確認してください。	

2 新規登録。Saltaを機器登録できます。詳細は新規登録方法に記述しています。

- 3 編集。設定を変更することができます。詳細は編集方法に記述しています。
- 4 削除。その枠の Salta を機器登録から削除します。表示から削除しても蓄積データは削除されません。
- 5 [戻る]ボタンは Salta 画面に戻ります。[更新の設定]は更新頻度の設定ができます。[機器登録]は Salta 表示設定画 面に遷移します。

■ Salta 新規登録方法

Salta 画面を正しく表示するには以下の2つの作業を行います。

- 1. Salta 機器登録(グループ共有の設定)
- 2. Salta 表示設定(ユーザー固有の設定)

# Salta 機器登録(グループ共有の設定)

以下の手順で Salta 機器登録に遷移します。(管理者のみアクセス権限があります。)

● 設定をクリック

≡	saltauser
E Salta	
	Copyright © 2023- NST GLOBALIST, INC All rights reserved.

## ● 機器登録

=		saltauser
Salta表示設定		←戻る ● 東新の設定 ● 機器登録
表示設定一覧		*新規登#
	表示設定が登録されていません	
	c	opyright © 2023- NST GLOBALIST, INC All rights reserved.

### ● Salta 機器登録画面で新規登録クリック。

=		ichikawa
Salta機器登録		<b>←</b> 戻る
機器登録一覧		+新規登録
	設定が登録されていません	$\mathbf{h}$
		Copyright © 2023- NST GLOBALIST, INC All rights reserved.

### 機器登録方法

新規登録をクリックすることで登録が可能です。

機器	同じグループのユニットが選択可能です。※重複不可。
小数点以下桁数	0-4 の間で入力可能です。
	画面に表示されるデータの有効桁数が変化します。
角度スパン	0-360°の間で入力可能です。
	画面に表示されるメーターの角度が変化します。
大きな目盛りの数	1-100 の間で入力可能です。
小さな目盛りの数	1-100の間で入力可能です。
	2,4,6,8のような刻みの場合には5を設定、
	1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9 のような刻みの場合は 10 を設定してください。
最小值	0-10000の間で入力可能です。(実数値可)
最大值	0-10000 の間で入力可能です。(実数値可)

※角度スパン、最小値、最大値は Salta の計算の値に影響を及ぼすため、正確に入力してください。

# Salta 表示設定(ユーザー固有の設定)

以下の手順で Salta 機器登録に遷移します。(管理者のみアクセス権限があります。)

● 設定をクリック

=	saltauser
Salta	resta
	Copyright © 2023- NST GLOBALIST, INC All rights reserved.

● Salta 表示設定画面へ遷移します。

=	saltauser
Salta表示設定	←戻る ◆更新の協定 ● 機器登録
表示投定一覧	+ 新規登録
	表示設定が登録されていません
	Copyright © 2023- NST GLOBALIST, INC All rights reserved.



ここまで登録が完了すると Salta のメーターが表示されるようになります。

### ■ Salta 機器編集

Salta 機器設定は後から編集が可能です。

実数値が現実のメーターと差がある場合などの場合は編集機能で修正をしてください。

### 修正は Salta 機器登録の編集から行います。

Salta機器登録	<b>←</b> 戻る
機器登録一覧	+新規登録
LTE_GW(H2S)/SALTA4 デフォルト 小数点以下桁数: 2,目盛数(大): 10,目盛数(小): 5,角度スパン: 240* 最小師: 0,最大師: 0.1	「「編集」
LTE_GW(H2S)/SALTA5 デフォルト 小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 240* 最小師: 0, 最大師: 0.1	☑ 編集
LTE_GW(H2S)/SALTA6 デフォルト 小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 240° 最小価: 0, 最大価: 0.1	「編集」
LTE_GW(H2S)/SALTA7 デフォルト 小数点以下桁数: 2, 目盛数(大): 10, 目盛数(小): 5, 角度スパン: 240° 最小価: 0, 最大価: 0.1	┏м編集

### 編集画面では新規登録と同じ画面が表示され、機器以外を入力できます。

### 入力値の詳細は新規登録をご確認ください。

設定編集	×
機器*	
デフォルト/LTE_GW(H2S)/SALTA4	
小数点以下桁数*	角度スパン*
2	240
大きい目盛りの数*	小さい目盛りの数*
10	5
最小値*	最大値*
0	0.1
	キャンセル 日更新

SR-IMAGE 操作マニュアル Ver.1.5.4

2025 年 4 月

発行 エヌエスティ・グローバリスト株式会社

Copyright© 2025 NST GLOBALIST, INC. All rights reserved.